PX-7V

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

NPD4378-03 JA

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Mac、Mac OS、Bonjour および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Reader、Photoshop、Lightroom は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

ハガキの表記

本書では、郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

もくじ

カラーマネージメント印刷 71

メンテナンス 78

困ったときは 87

付録 99

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、ソフトウェアと同時にインストールされます。PDF マニュアルは、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などでご覧ください。

セットアップガイド（冊子）	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド（本書）	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド（PDF）	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
http://www.epson.jp/support/

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[OK]	コンピューターの画面に表示される文字列は[ ]で囲んで示します。
【⏻】ボタン	操作パネルのボタンを示しています。

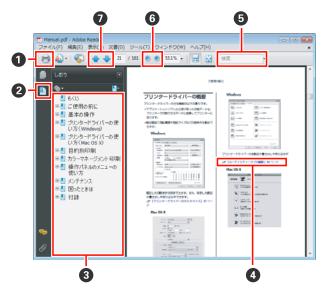
掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader9 で表示したときを例に説明します。

❶ PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

❷ クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

❸ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

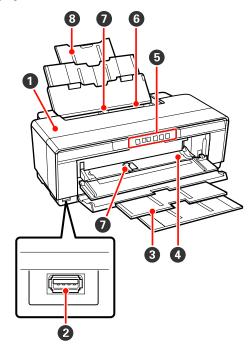
❹ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。
Windows の場合
【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
Mac OS X の場合
［表示］メニュー-［移動］-［前の画面］の順でクリックします。

❺ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

❻ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。
Windows の場合
PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［マーキーズーム］を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
Mac OS X の場合
【Command】キーを押したまま【スペース】キーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

❼ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面

❶ **プリンターカバー**
インク交換や紙詰まりのときに開けます。通常は必ず閉じた状態でお使いください。

❷ **外部機器接続コネクター**
デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器を USB ケーブルで接続するコネクターです。

❸ **排紙トレイ**
印刷された用紙を保持します。印刷するときに開いて使用します。

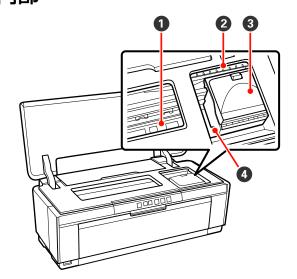
❹ **前面手差しトレイ**
厚紙、CD/DVD トレイをセットするときに開きます。

❺ **操作パネル**
☞「操作パネル」10 ページ

❻ **オートシートフィーダー**
セットされた用紙を自動的に給紙します。

❼ **エッジガイド**
セットする用紙のサイズに応じて左右に動かします。用紙が斜めに給紙されるのを防ぎます。

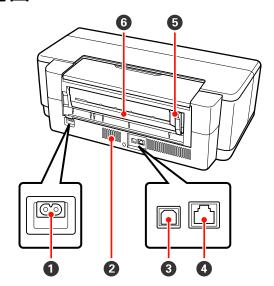
❽ **用紙サポート**
用紙が前後に倒れずに円滑に給紙できるように支えます。

内部

❶ **インク吸収材**
フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収する部分です。

❷ **インク残量確認ランプ**
インクが残り少なくなったときや交換時期が来たときなど、インクに関するエラーが発生したときに、色ごとのランプが点灯/点滅します。
点灯/点滅の内容は、操作パネルのインクランプと同じです。
☞「ランプ表示」87 ページ

❸ **カートリッジカバー**
インクカートリッジ交換時に開けます。
☞「インクカートリッジの交換」82 ページ

❹ **プリントヘッド**
左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

背面

❶ **電源コネクター**

電源コードを接続します。

❷ **通風口**

本製品の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。

❸ **USB コネクター**

USB ケーブルを接続します。

❹ **LAN コネクター**

LAN ケーブルを接続します。

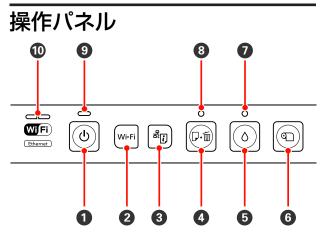
❺ **ロール紙エッジガイド**

セットするロール紙の幅に応じて左右に動かします。ロール紙が斜めに給紙されるのを防ぎます。

❻ **ロール紙給紙口**

ロール紙に印刷するときの給紙口です。

☞「ロール紙のセット方法」24 ページ

操作パネル

❶ 【⏻】ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

❷ 【Wi-Fi】ボタン（Wi-Fi ボタン）

無線 LAN 接続の設定に使用します。

『ネットワークガイド』（PDF）―「無線 LAN 接続（インフラストラクチャーモード）」

❸ 【】ボタン（ネットワークステータスシートボタン）

3 秒以上押すと、ネットワークステータスシートを印刷します。

『ネットワークガイド』（PDF）―「ネットワーク接続の確認」

❹ 【】ボタン（用紙ボタン）

- 用紙を給排紙します。通常は自動で給排紙されるため、このボタンを押す必要はありません。用紙がセットされていなかったり、用紙が詰まったりしたときは、対処後にこのボタンを押すとエラーが解除され、印刷を再開します。
- 印刷中に押すと、印刷を中止して排紙します。

❺ 【】ボタン（インクボタン）

- プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。インク交換後にもう一度押すと、プリントヘッドがプリンターの右端に戻ります。
- 3 秒以上押すと、ヘッドクリーニングを実行します。

❻ 【】ボタン（ロール紙ボタン）

- ロール紙印刷終了時に押すと、切り取り線が印刷され、カットしやすい位置までロール紙が排紙されます。カット後にもう一度押すと、ロール紙の先端が印刷開始位置に戻ります。
- 3 秒以上押すと、ロール紙またはファインアート紙（背面手差し）を後方に排出します。

❼ ランプ（インクランプ）

インクが残り少なくなったときや交換時期が来たときなど、インクに関するエラーが発生したときに点灯/点滅します。

「ランプ表示」87 ページ

❽ ランプ（用紙ランプ）

用紙がセットされていなかったり、用紙が詰まったときに点灯/点滅します。

❾ ⏻ランプ（電源ランプ）

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 ： 電源が入っています。

点滅 ： 何らかの動作や処理を行っています。
「ランプ表示」87 ページ

消灯 ： 電源が入っていません。

❿ ネットワークランプ（グリーン/イエロー）

ネットワークの接続状態や、ネットワークに関するエラーが点灯/点滅で示されます。

「ランプ表示」87 ページ

グリーン、イエローとも消灯しているときは、ネットワーク接続されていません。

本機の特長

本機は A3 ノビ幅サイズの用紙に対応したインクジェットカラープリンターです。
本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

ブルーインクによる鮮やかな色再現

本機は、ブルーインクとマットブラックインクを差し替えて使用することができます。
☞「ブルーインクとマットブラックインクの切り替え」31 ページ
ブルーインクは、光沢系用紙での色再現性をより豊かにし、より深みのある青色を表現します。ブルーインク使用時は、ポジフィルムのような鮮やかな印刷を実現できる「ポジフィルム調（高彩）」の色補正機能を使用することができます。
☞「色補正して印刷」46 ページ

論理的色変換システム「LCCS」によるバランスの良い色表現

論理的色変換システム「LCCS（Logical Color ConversionSystem)」により、①光源環境による色の違い（カラーインコンスタンシー）の低減 ②細やかな階調性 ③粒状感の低減 ④色再現領域（ガマット）拡大による豊かな色表現―を実現するとともに、これらをバランスよく制御します。総合的な画質向上、安定した色表現が可能です。

最高解像度：5760×1440dpi 最小インクドット：1.5pl を実現

粒状感の少ない美しい写真印刷を実現します。

長期にわたる高い保存性

空気中の光やオゾンに分解されにくい、高い耐光性と耐オゾン性に加えて、高い耐水性を備えた顔料インクは、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持します。

安定した色再現

インク品質メンテナンス機能により、定期的にカートリッジ内のインク濃度のムラをなくす動作を行います。そのため、長期放置されたインクカートリッジでも安定した色再現が可能です。
☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

優れた使いやすさ

無線 LAN 機能を搭載

標準搭載の無線 LAN 機能によって、コンピューターや対応する Wi-Fi 機器からワイヤレスで印刷することができます。

A3 サイズなど容量の大きなデータを印刷するときや、お客様の無線 LAN 環境によっては十分な印刷速度を得られないことがあります。安定した印刷速度を必要とされる場合は有線での接続をお勧めします。

フチなし印刷機能

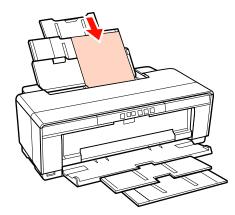
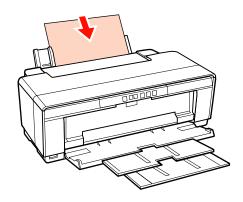
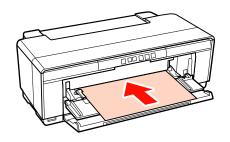
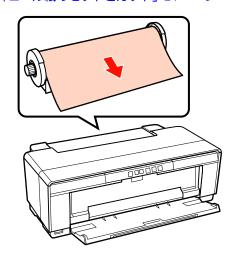
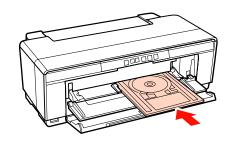
自動拡大あるいは原寸維持で四辺フチ（余白）のない印刷ができます。
☞「フチなし印刷」49 ページ
また、フチなし印刷した出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーが作れるポスター印刷機能もあります。
☞「ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）」58 ページ

異なるアプリケーションのデータを自由に配置して印刷できるポスターレイアウト機能

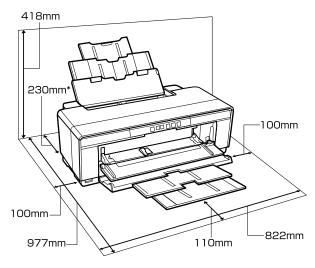
1 枚の用紙上に、いろいろなアプリケーションソフトで作製した印刷データを自由に配置してポスターや展示資料を作成できます。
☞「ポスターレイアウト（Windows のみ）」67 ページ

さまざまな用紙の種類に対応

高画質印刷を実現するために、さまざまなエプソン製の専用紙を用意しています。また、厚紙、ロール紙、CD/DVD にも対応しています。それぞれ以下のように給紙します。

- 単票紙
  オートシートフィーダーから給紙します。
  ☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

- 単票紙（ファインアート紙）
  付属の背面手差し用紙ガイドを背面にセットして給紙します。
  ☞「ファインアート紙のセット方法」21 ページ

- 単票紙（厚紙）
  前面手差しトレイから給紙します。
  ☞「厚紙のセット方法」23 ページ

- ロール紙
  付属のロール紙ホルダーを背面にセットして給紙します。
  ☞「ロール紙のセットとカット」24 ページ

- CD/DVD
  付属の CD/DVD トレイを使用して、前面手差しトレイから給紙します。
  ☞「CD/DVD のセットと取り出し」26 ページ

使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。
本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。
「仕様一覧」107 ページ

＊ 厚紙をセットして印刷するときは、プリンターの後方スペースを 320mm 以上確保してください。

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。「仕様一覧」107 ページ
  ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。
  また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- プリンターを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしたりしないでください。
- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- プリンターカバー、排紙トレイ、用紙サポートを閉じて保管してください。また、長期間使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
  「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。
- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしないと印刷できません。
- 電源が切れている状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中は、電源を切らないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部を上にし、ホコリやゴミ等が付かないように注意して保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。
必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の用紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクがはがれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクがはがれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙をはがして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。
- 印刷物を保存する際は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
  *光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

本機を使用するには、付属のソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。
付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーのほかに以下のソフトウェアが収録されています。
セットアップ時に［簡単インストール］を実行していれば、プリンタードライバーを含め以下のソフトウェアはインストールされています。
また、［ソフトウェア一覧］で各ソフトウェアを個別に再インストールできます。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	☞「プリンタードライバーの概要」17 ページ
EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール） （Windows のみ）	本機とコンピューターをネットワークで接続しているときに、インク残量やエラー状態など本機の状態を取得するプラグインプログラムです。取得した情報は、プリンタードライバーの基本設定画面や EPSON プリンターウィンドウ!3 画面に表示されます。 ☞「ユーティリティータブの概要」37 ページ 通常は、プリンタードライバーと一緒にインストールされます。ただし、OS のプラグアンドプレイ機能を使ったときなど、ソフトウェアディスクのインストーラーを使わずにプリンタードライバーをインストールすると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）は一緒にインストールされません。この場合は、ソフトウェア一覧から EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）をインストールしてください。
ICC プロファイル（Adobe）	カラーマネージメントを行う場合、入力プロファイルとして必要なときに使用します。
E-Photo	簡単に写真を選んできれいに印刷できるソフトウェアです。 ☞「E-Photo の概要」18 ページ
Epson Print CD	音楽や写真、映像などを収めた CD/DVD のレーベルをデザインして CD/DVD に直接印刷できるソフトウェアです。また、ジャケットをデザインして印刷することもできます。 ☞「Epson Print CD の概要」19 ページ
EpsonNet Setup	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。
EpsonNet Print （Windows のみ）	コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。簡単インストールで接続方法を LAN（ネットワーク）接続にすると、自動的にインストールされます。USB 接続を選択したときはインストールされません。 ☞『ネットワークガイド』（PDF）

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定できます。

Windows

設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。
☞「プリンタードライバーのカスタマイズ」35 ページ

Mac OS X

- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows

プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。
☞「ユーティリティータブの概要」37 ページ

Mac OS X

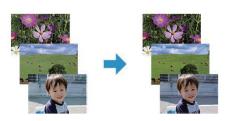
E-Photo の概要

E-Photo（イーフォト）は、さまざまな用紙に、写真を簡単に印刷できるソフトウェアです。

簡単操作で写真を印刷

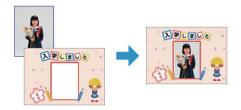
印刷イメージのプレビューを見ながら、難しい設定や面倒な操作なしに印刷できます。
クイックプリント機能を使用すると、クリック 1 つで印刷できます。

オートフォトファイン!EX で画像を自動補正

エプソン独自の画像解析/処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷できます。また、撮影シーン（[標準] [人物] [風景] [夜景]）に合わせて最適に補正することもできます。

ナチュラルフェイスで人物写真をきれいに

ナチュラルフェイス機能を使用すると、人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷できます。

写真に P.I.F.フレーム（飾り枠）を付けて印刷

写真とかわいらしいフレームを重ねて印刷できます。フレームは、E-Photo に登録されているもののほかに、オリジナルフレームを作成したり、エプソンのホームページからダウンロードしたりできます。

E-Photo の起動方法

本ソフトウェアをインストールしていないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。また、プリンタードライバーをインストールしていないと、本ソフトウェアは使用できません

Windows の場合

- デスクトップ上の［E-Photo］アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ上にアイコンがないときは、［スタート］-［すべてのプログラム］または［プログラム］-［Epson Software］-［E-Photo］の順にクリックします。

参考

エクスプローラーのツールバーからも E-Photo を起動できます。
エクスプローラーを起動して、パソコンに保存されている画像ファイルを選択し、エクスプローラーのツールバーに表示されている［写真印刷］をクリックします。詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Mac OS X の場合

- デスクトップ上の［E-Photo］アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ上にアイコンがないときは、［ハードディスク］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［E-Photo］-［E-Photo］アイコンの順にダブルクリックします。

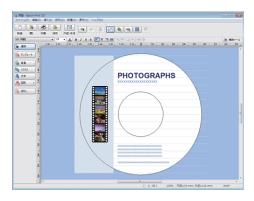
ヘルプのご案内

使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプはソフトウェアの［ヘルプ］メニューから表示できます。

Epson Print CD の概要

Epson Print CD（エプソン プリント シーディー）は、音楽や写真、映像などを収めた CD/DVD のレーベルをデザインして CD/DVD に直接印刷できるソフトウェアです。また、ジャケットをデザインして印刷することもできます。

オリジナルの CD/DVD レーベルをデザイン

文字や図形を挿入してさまざまな飾りを付けたり、写真を背景として貼り付けたり、レーベルをデザインするためのいろいろな機能が搭載されています。また、Windows では、あらかじめ用意されているテンプレートを利用してより簡単にデザインすることもできます。

CD/DVD ジャケットも印刷

CD/DVD ケースに添付するジャケットもデザインして印刷できます。

Epson Print CD の起動方法

本ソフトウェアをインストールしていないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。また、プリンタードライバーをインストールしていないと、本ソフトウェアは使用できません。

Windows の場合

- デスクトップ上の［Print CD］アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ上にアイコンがないときは、［スタート］-［すべてのプログラム］または［プログラム］-［Epson Software］-［Print CD］の順にクリックします。

Mac OS X の場合

- デスクトップ上の［Print CD］アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ上にアイコンがないときは、［ハードディスク］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Print CD］-［Print CD］アイコンの順にダブルクリックします。

ヘルプのご案内

使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプはソフトウェアの［ヘルプ］メニューから表示できます。

基本の操作

単票紙のセット

単票紙のセット方法は用紙の厚さによって異なります。本製品には 3 つの給紙方法があります。

- オートシートフィーダー
- 背面手差し（ファインアート紙）
- 前面手差し（厚紙）

それぞれの給紙方法でセットできる用紙の詳細は以下をご覧ください。

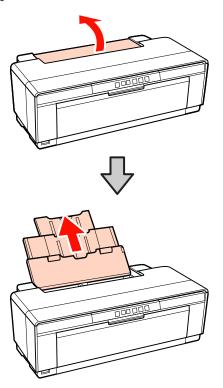
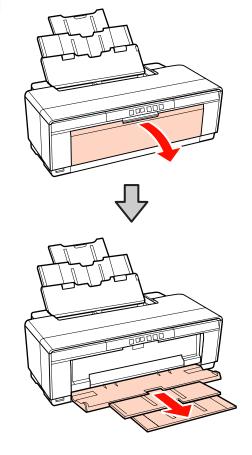
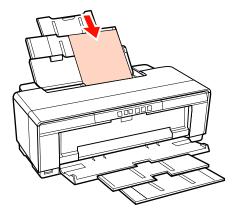
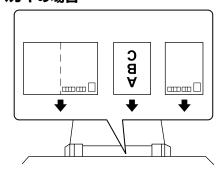
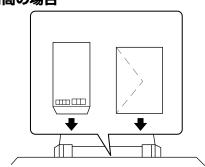
「使用可能な用紙」99 ページ

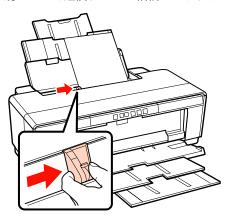
!重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは平らな状態に修正してからプリンターにセットしてください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や印刷が正しく行えないことがあります。
開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

オートシートフィーダーへのセット方法

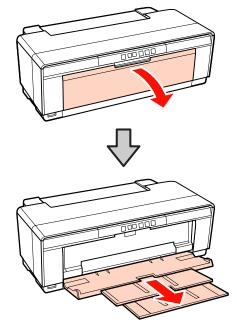
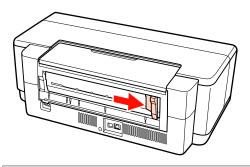
1 プリンターの電源を入れます。

2 用紙サポートを開いて、いっぱいに引き出します。

3 排紙トレイを開いて、いっぱいに引き出します。

4 印刷する面を手前にして、縦長に用紙をセットします。

ハガキの場合

封筒の場合

5 エッジガイドのつまみをつまんで、用紙の幅に合わせます。

印刷ジョブを送信すると、給紙されます。

ファインアート紙のセット方法

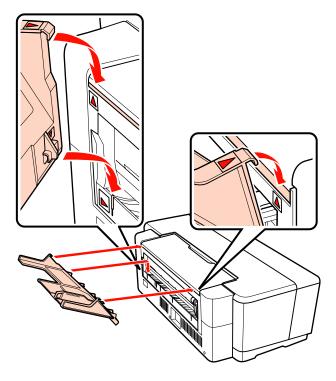
付属の背面手差し用紙ガイドを使ってセットします。

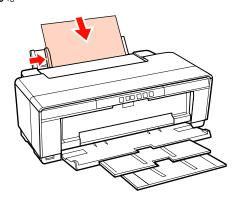
1 プリンターの電源を入れます。

2 排紙トレイを開いて、いっぱいに引き出します。

3 背面のロール紙エッジガイドを右端に移動します。

参考

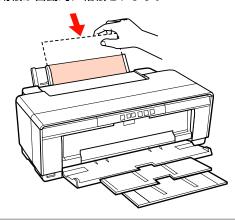
背面にロール紙ホルダーがセットされているときは、外してください。

4 付属の背面手差し用紙ガイドをプリンターの背面に取り付けます。

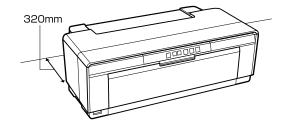
背面手差し用紙ガイドとプリンター背面の三角マークの位置を合わせて、溝とツメがかみ合うように取り付けてください。

5 エッジガイドを用紙の幅に合わせ、用紙を 1 枚挿入します。

印刷する面を手前にして、縦長に挿入してください。

6 用紙が奥に突き当たるまで挿入し、3 秒ほど軽く手で押さえます。

用紙が自動的に給紙されます。

参考

印刷せずに排紙したいときは、【⏎】ボタンを 3 秒以上押すと、用紙が後方に排出されます。用紙を引き抜いてからもう一度【⏎】ボタンを押すと、ランプの点滅（エラー）が解除されます。

厚紙のセット方法

厚紙をセットすると、用紙がプリンターの後方にはみ出します。プリンターを壁際に設置しているときは、プリンターの後方スペースを 320mm 以上確保してください。

!重要

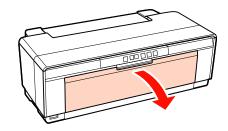
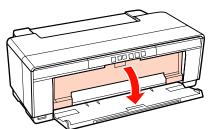
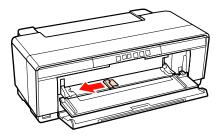
厚紙はマットブラックインク装着時に使用可能な用紙です。そのためブルーインク装着時は、プリンタードライバーの［前面手差し（厚紙）］を選択できません。

1 プリンターの電源を入れます。

!重要

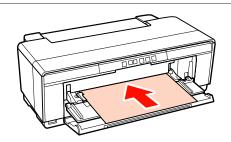
プリンターの動作中は、前面手差しトレイを開いたり、厚紙をセットしたりしないでください。故障するおそれがあります。

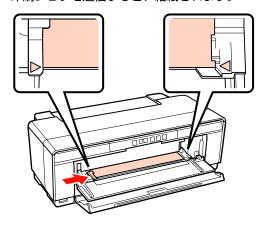
2 排紙トレイを開きます。

トレイの延長部分は引き出しません。

3 前面手差しトレイを開きます。

4 エッジガイドを左端に移動します。

5 厚紙を 1 枚挿入します。

印刷する面を上にして、縦長に挿入してください。

!重要

必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、プリンターの動作不良や故障につながるおそれがあります。

6 エッジガイドを用紙の幅に合わせ、用紙の後端を左右の三角マークに合わせます。

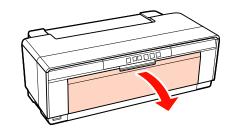
印刷ジョブを送信すると、給紙されます。

ロール紙のセットとカット

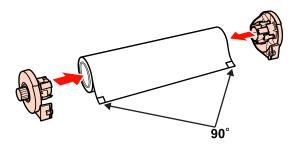
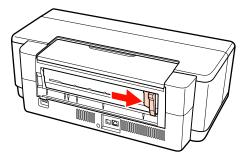
ロール紙のセット方法

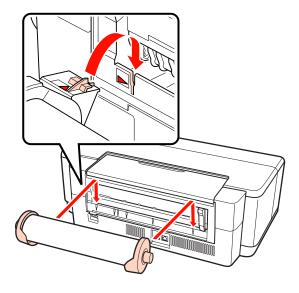
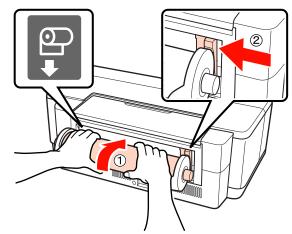
付属のロール紙ホルダーを使ってプリンター背面にセットします。

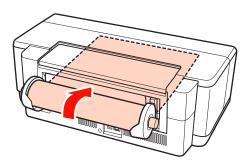
1 プリンターの電源を入れます。

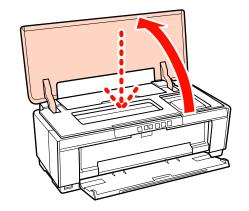
2 排紙トレイを開きます。

トレイの延長部分は引き出しません。

3 ロール紙の先端が直角になっていることを確認し、付属のロール紙ホルダーに、ロール紙をはめ込みます。

ロール紙の先端が直角になっていないときは、先端を直角になるように切ってください。

4 プリンター背面のロール紙エッジガイドを右端に移動します。

5 ロール紙ホルダーをプリンターの背面に取り付けます。

ロール紙ホルダーとプリンター背面の三角マークの位置を合わせて、溝とツメがかみ合うように取り付けてください。

6 背面のロール紙給紙口に、ロール紙を軽く挿入し、エッジガイドを用紙の幅に合わせます。

7 ロール紙が奥に突き当たるまで挿入し、3 秒ほど軽く手で押さえます。

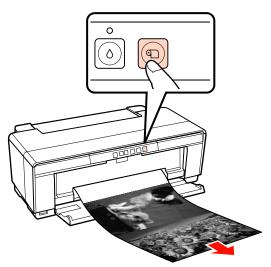
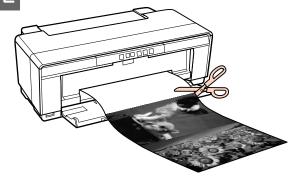
用紙が自動的に給紙されます。

参考

- プリンターカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか上から確認します。

- 印刷せずに排紙したいときは、【㉄】ボタンを 3 秒以上押すと、ロール紙が後方に排出されます。ロール紙ホルダーのノブを回して用紙を巻き取ってから、もう一度【㉄】ボタンを押すと、ランプの点滅（エラー）が解除されます。

ロール紙のカット

ロール紙に印刷した後は、はさみなどを使い、印刷結果を切り離してください。

1 **印刷が終了したら、【㉄】ボタンを押します。**

切り取り線が印刷され、ロール紙が前に送り出されます。

2 **切り取り線に沿って切り離します。**

3 **次の操作を行います。**

続けてロール紙に印刷するとき：
【㉄】ボタンを押すと、ロール紙の先端が印刷開始位置に戻ります。
ロール紙を取り外すとき：
【㉄】ボタンを 3 秒以上押すと、ロール紙が後方に排出されます。ロール紙ホルダーのノブを回して用紙を巻き取ってから、もう一度【㉄】ボタンを押すと、ランプの点滅（エラー）が解除されます。

CD/DVD のセットと取り出し

参考

CD/DVD の印刷には専用のアプリケーションソフトが必要です。本製品付属の Epson Print CD をお使いください。

CD/DVD のセット方法

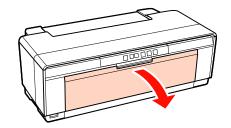
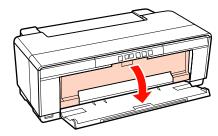
付属の CD/DVD トレイを使ってセットします。

1 **プリンターの電源を入れます。**

!重要

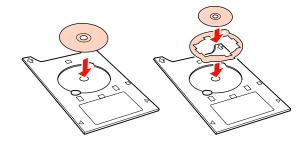
プリンターの動作中は、前面手差しトレイを開いたり、CD/DVD トレイをセットしたりしないでください。故障するおそれがあります。

2 **排紙トレイを開きます。**

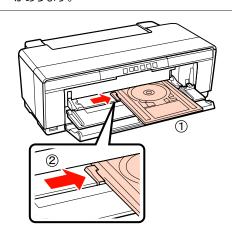
トレイの延長部分は引き出しません。

3 **前面手差しトレイを開きます。**

4 **エッジガイドを左に移動します。**

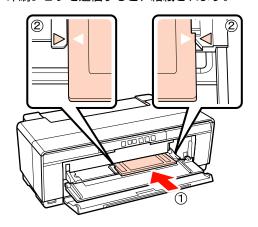
5 **CD/DVD の印刷面を上にして、付属の CD/DVD トレイにセットします。**

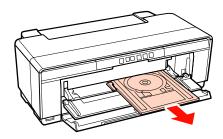
!重要

本製品に付属の CD/DVD トレイを使用してください。別のトレイを使用すると、プリンター、トレイ、CD/DVD の破損や、プリンターの動作不良につながるおそれがあります。

6 **CD/DVD トレイの先端を前面手差しトレイに置き、エッジガイドを CD/DVD トレイの幅に合わせます。**

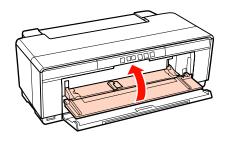
!重要

- エッジガイドを合わせてから CD/DVD トレイを挿入しないと、水平に挿入できずにローラーと CD/DVD の表面が干渉することがあります。CD/DVD の表面に傷が付くと、記録したデータが読み出せなくなるおそれがありますのでご注意ください。
- 必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、プリンターの動作不良や故障につながるおそれがあります。

7 **CD/DVD トレイを水平に挿入し、CD/DVD トレイの三角マークを前面手差しトレイの三角マークに合わせます。**

印刷ジョブを送信すると、給紙されます。

CD/DVD の取り出し

1 **印刷が終了したら、CD/DVD トレイを取り出します。**

2 **前面手差しトレイを閉じます。**

!重要

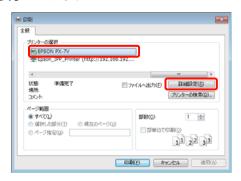
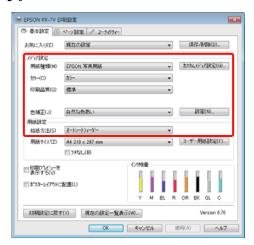
- CD/DVD トレイをセットしたまま電源を入れたり切ったりしないでください。故障するおそれがあります。
- CD/DVD トレイは平らな場所に保管してください。反ったり変形したりすると、動作不良の原因になります。

基本的な印刷方法（Windows）

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

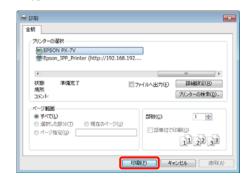
1 **本機の 電源を入れて、印刷する用紙をセットします。**

☞「単票紙のセット」20 ページ
☞「ロール紙のセット方法」24 ページ
☞「CD/DVD のセット方法」26 ページ

2 **データを作成したら［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］）をクリックします。**

3 **本機が選択されていることを確認し、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックして設定画面を表示させます。**

4 セットした用紙に合わせて［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］、［給紙方法］などを設定します。

5 ［ページサイズ］または［用紙サイズ］をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら［OK］をクリックします。

6 設定が完了したら、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

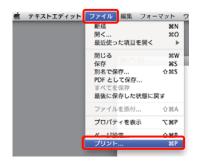
印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピューターの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。

印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。

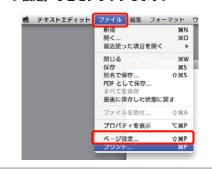
基本的な印刷方法（Mac OS X）

1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

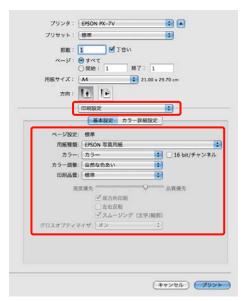
☞「単票紙のセット」20 ページ
☞「ロール紙のセット方法」24 ページ
☞「CD/DVD のセット方法」26 ページ

2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、［ファイル］メニュー-［プリント］などをクリックします。

3 プリント画面が表示されます。

Mac OS X v10.6、v10.5 では、さらに矢印（ ）をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションソフトによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、以下の手順でページ設定画面を表示します。アプリケーションソフトで、[［ファイル］] メニュー-［ページ設定］などをクリックします。

4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

［用紙サイズ］の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。

5 一覧から［印刷設定］を選択し、各項目を設定します。

セットした用紙に合わせて［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］などを設定します。通常は［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

6 **設定が完了したら、［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。
また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。

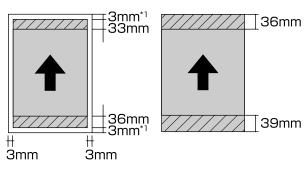
印刷可能領域

下図のグレーの領域が印刷可能領域です。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。
イラスト内の矢印は、給紙方向を示しています。

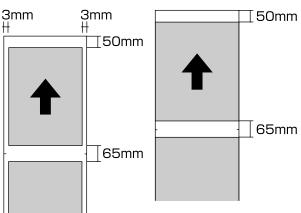
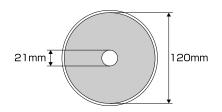
重要

用紙のセット状態や伸縮具合によって、余白量が多少ずれる可能性があります。

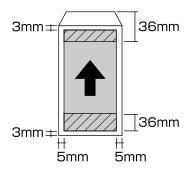
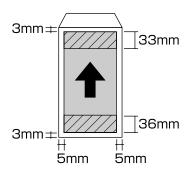
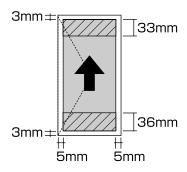
単票紙の印刷領域

通常印刷時　　**フチなし印刷時*2**

*1 厚紙は 20mm
*2 厚紙はフチなし印刷非対応

ロール紙の印刷領域

通常印刷時　　**フチなし印刷時**

CD/DVD の印刷領域

付属のアプリケーションソフト「Epson Print CD」では、内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能です。印刷する際は、CD/DVD の印刷面をご確認のうえ、内径・外径の設定をしてください。

封筒の印刷領域

長形 3 号/4 号（宛名面）

長形 3 号/4 号（裏面）

洋形 1 号/2 号/3 号/4 号（宛名面）

洋形封筒の裏面には印刷しないでください。

ブルーインクとマットブラックインクの切り替え

本機は、ブルーインクとマットブラックインクを差し替えて使用することができます。それぞれのインクの特長は以下の通りです。

ブルーインク

光沢系用紙での色再現性をより豊かにし、より深みのある青色を表現します。ブルーインク使用時は、ポジフィルムのような鮮やかな印刷を実現できる「ポジフィルム調（高彩）」の色補正機能を使用することができます。

☞「色補正して印刷」46 ページ

主に光沢系用紙に印刷する場合は、ブルーインクをセットして使用することをお勧めします。
ただし、マット系用紙に印刷するときはマットブラックインクが必要なため、ブルーインクをセットしている状態では印刷できません。

マットブラックインク

マット系用紙で高濃度の発色が得られます。光沢系用紙とマット系用紙の両方を使用する場合は、頻繁にインクの切り替えを行うことを避けるため、マットブラックインクをセットして使用することをお勧めします。
どちらのインクをセットしているかによって、印刷できる用紙の種類が異なります。詳しくは以下をご覧ください。

☞「使用可能な用紙」99 ページ

参考

- ブルーインクとマットブラックインクを切り替えると、切り替わるまで（インク交換からインク充てん終了まで）に、約 3 分半かかります。また、インクが消費されます。
- 切り替えに必要なインク量が残っていないときは、新しいインクカートリッジに交換する必要があります。切り替えに使用できなかったインクカートリッジは、印刷には使用できる可能性があります。

切り替え方法

通常のインクカートリッジ交換と同様の手順で、ブルーインクとマットブラックインクを差し替えてください。

☞「インクカートリッジの交換」82 ページ

インクカートリッジを差し換えた後、プリンタードライバーのインク情報を更新してください。（デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から直接印刷するときは、インク情報の更新は必要ありません。）

☞「インク情報の更新/確認」84 ページ

印刷の中止方法

印刷を中止するには、状況に応じて以下の手順で行います。
コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターから印刷を中止することはできません。本機で中止してください。

コンピューターから中止（Windows）

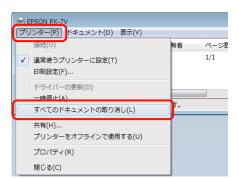
プログレスバーが表示されているとき

［印刷中止］をクリックします。

プログレスバーが表示されていないとき

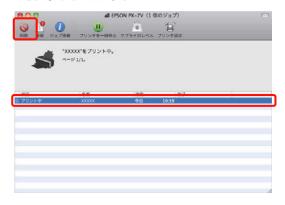
1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

すべての印刷データを中止するときは、［プリンター］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

コンピューターから中止（Mac OS X）

1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データをクリックして、［削除］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

本機から中止

【】ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

> **参考**
>
> 上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「コンピューターから中止」をご覧ください。

プリンタードライバーの使い方（Windows）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
  「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ
- プリンターアイコンから表示する

プリンターアイコンから表示する

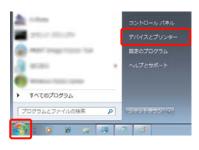
ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

1 ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。

Windows 7 の場合

- ［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista の場合

- ［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP の場合

［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしているときは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 本機のプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- ［ヘルプ］をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。

確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックします。

Windows XP では、タイトルバー上の ? をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全項目を保存できます。

1 ［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 ［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存/削除］をクリックします。

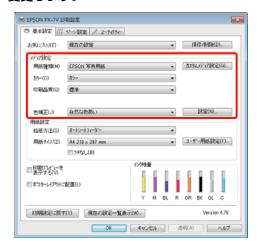
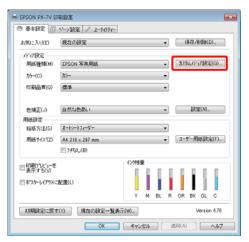
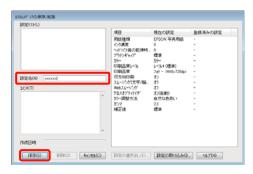
3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

メディアの設定を保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

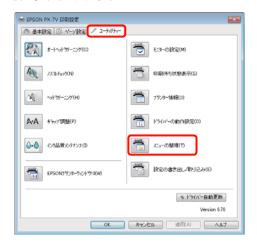
1 ［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。

2 ［カスタムメディア設定］をクリックします。

3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

1 ［ユーティリティー］タブ-［メニューの整理］をクリックします。

2 ［編集項目］を選択します。

3 ［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

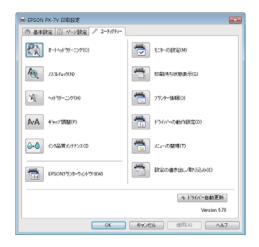
- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。

参考

［グループ削除］を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

4 ［保存］をクリックします。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。

オートヘッドクリーニング

ノズルチェックとヘッドクリーニングを連続して行う機能です。自動でノズルチェックが行われ、目詰まりしているときは続けてヘッドクリーニングが行われます。

☞「オートヘッドクリーニング」79 ページ

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するため、ノズルチェックパターンを印刷します。

☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「ヘッドクリーニング」79 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」81 ページ

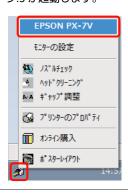
インク品質メンテナンス

安定した色再現のため、インクカートリッジ内のインク濃度のムラをなくす機能です。

☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

EPSON プリンターウィンドウ!3
インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

モニターの設定
EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

［モニターの設定］画面で［呼び出しアイコン］にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。

印刷待ち状態表示
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報
ブルーインク/マットブラックインクの情報更新、色再現性を向上させるために必要なプリンター情報（ID）の確認や設定、自動インク品質メンテナンスの設定変更ができます。

ドライバーの動作設定
プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理
［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。☞「表示項目の整理」36 ページ

設定の書き出し/取り込み
プリンタードライバーのすべての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

ドライバーの自動更新
エプソンのホームページに接続して、インストールされているプリンタードライバーより新しいプリンタードライバーがないか確認します。新しいプリンタードライバーが見つかったときは、自動的にプリンタードライバーを更新します。

プリンタードライバーの削除

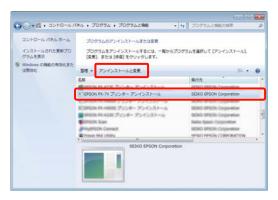
プリンタードライバーを削除するには、次に手順で行います。

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 ［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。

3 ［EPSON PX-7V プリンター アンインストール］を選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。

4 本機のアイコンをクリックして、［OK］をクリックします。

参考

［アプリケーション一覧］タブをクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール)］にチェックを付けると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）も合わせて削除できます。
ただし、本機以外にエプソン製のプリンターを使用しているときは、そのプリンターのプリンタードライバーが EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を共用していることがあります。本機以外にエプソン製プリンターを使用しているときは EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を削除しないでください。

5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

プリンタードライバーの使い方（Mac OS X）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の ? をクリックします。

Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

［アプリケーション］フォルダー-［Epson Software］フォルダー-［Epson Printer Utility 4］アイコンの順にダブルクリックします。

ご使用のプリンター名が表示されないときは、[[プリンターリスト]］をクリックして、プリンターを選択してください。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。

EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

オートヘッドクリーニング

ノズルチェックとヘッドクリーニングを連続して行う機能です。自動でノズルチェックが行われ、目詰まりしているときは続けてヘッドクリーニングが行われます。

☞「オートヘッドクリーニング」79 ページ

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するため、ノズルチェックパターンを印刷します。

☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「ヘッドクリーニング」79 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」81 ページ

プリンター情報

自動インク品質メンテナンスの設定変更ができます。

☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

インク品質メンテナンス

安定した色再現のため、インクカートリッジ内のインク濃度のムラをなくす機能です。

☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーを削除するには、次の手順で行います。

> **！重要**
> - 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
> - 管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。

3 アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。

4 本機を選択して、［−］をクリックします。

5 ［プリンタを削除］（または［OK］）をクリックします。

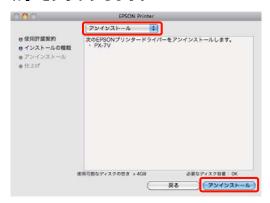
6 付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットします。

7 ［Install Navi］をダブルクリックします。

8 ［ソフトウェア一覧］を選択します。

9 ［プリンタードライバー］を選択して、［次へ］をクリックします。

10 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［続ける］をクリックし、［同意します］をクリックします。

11 ［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

12 この後は、画面の指示に従ってください。

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EX が搭載されています。
オートフォトファイン!EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。
本機能は Mac OS X v10.4 では使用できません。

参考

- 使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。
- オートフォトファイン!EX およびポジフィルム調（高彩）は、被写体の配置などを解析して画像処理します。このため、回転、拡大、縮小、トリミング、フチなし印刷など画像加工や設定変更をすると、変更前後の色合いが変わることがあります。そのときは、オートフォトファイン!EX およびポジフィルム調（高彩）以外のモードを選択してください。
- オートフォトファイン!EX およびポジフィルム調（高彩）は、写真のピントが合っていない部分では、グラデーション（階調）が滑らかに出ないことがあります。そのときは、オートフォトファイン!EX およびポジフィルム調（高彩）以外のモードを選択してください。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［色補正］から［オートフォトファイン EX!］を選択し、［設定］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

3 ［オートフォトファイン!EX］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X v10.6、v10.5 での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］を選択して、［カラー詳細設定］タブをクリックします。

4 ［詳細設定］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色（sRGB）
  sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
  Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。
- 自然な色合い
  標準的な色合いになるように色処理します。
- ポジフィルム調（高彩）
  ブルーインク装着時のみ選択できます。ポジフィルムのような鮮やかな色合いになるように色処理します。
  Mac OS X v10.4 では使用できません。

参考

- ポジフィルム調（高彩）では、被写体によっては好ましい色合いが得られない場合があります。そのときは、ポジフィルム調（高彩）以外の色補正方法を選択してください。
- ポジフィルム調（高彩）では、使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。
- ポジフィルム調（高彩）は画像毎に解析をし、ポジフィルムのような鮮やかな色合いになるように補正して印刷します。また、アプリケーションソフトによっては同一画像であっても容量を変えたり、画像編集したりすると印刷用の画像データを分割する場合があります。その場合、ポジフィルム調（高彩）では同一画像であっても印刷結果が異なることがあります。

なお、EPSON 基準色（sRGB）、Adobe RGB または自然な色合いが選択されている状態で、［設定］をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。
お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、色補正から［EPSON 基準色（sRGB）］、［Adobe RGB］、［ポジフィルム調（高彩）］、［自然な色合い］のいずれかを選択します。**

「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

手動で調整をしたいときは、［設定］をクリックすると［マニュアル色補正］画面が表示されます。

3 **手順 2 で［マニュアル色補正］画面を表示したときは、各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

Mac OS X での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.6、v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

3 Mac OS X v10.6、v10.5 は、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

Mac OS X v10.4 をお使いのときは、手順 4 に進みます。

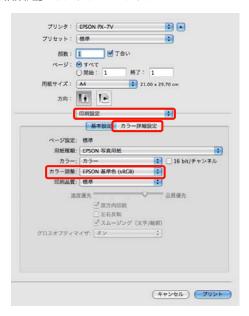
参考

Mac OS X v10.6、v10.5 で以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。

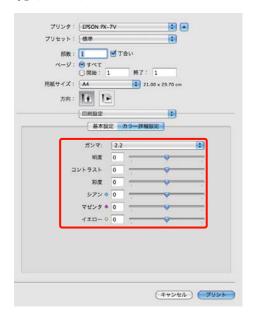
一覧から印刷設定を選択し、カラー調整でマニュアル色補正から［EPSON 基準色（sRGB）］、［自然な色合い］、［Adobe RGB］、［ポジフィルム調（高彩）］のいずれかを選択します。（Mac OS X v10.4 では、［ポジフィルム（高彩）］は表示されません。）

さらに、手動で設定値を調整するときは［カラー詳細設定］をクリックします。

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

6 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。
使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。
単票紙：四辺フチなし
ロール紙：左右フチなし
左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。
上下余白の値 ☞「印刷可能領域」30 ページ

フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、自動拡大とカスタム設定（原寸維持）の 2 通りの方法があります。
単票紙の場合は、どちらかの方法を選択できます。
ロール紙の場合は、自動的に以下の設定になります。

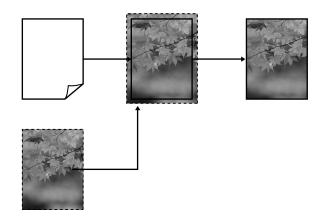
- ロール紙（定形）：自動拡大
- ロール紙（長尺）：カスタム設定（原寸維持）

自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。
アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。

・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。

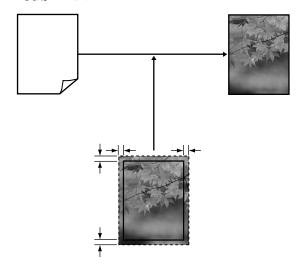
・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を

実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
印刷する用紙サイズにより次表の通り上下左右が広くなるようにページ設定をします。

A4 より大きい	上：+3mm 下：+4.5mm 左/右：+3.5mm
A4 以下(ハガキ/L 判/KG サイズ除く)	上：+3mm 下：+4mm 左/右：+2.5mm
ハガキ/L 判/KG サイズ	上：+1.3mm 下/左/右：+2.5mm

- 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。
- ロール紙のときは、上下を広くする必要はありません。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。

フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

対応用紙サイズ
A4（210×297mm）
A3（297×420mm）
A3 ノビ（329×483mm）
ハガキ（100×148mm）
L 判（89×127mm）
KG サイズ（102×152mm）
2L 判（127×178mm）
ハイビジョンサイズ（102×181mm）
六切（203×254mm）
四切（254×305mm）

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。
☞「使用可能な用紙」99 ページ

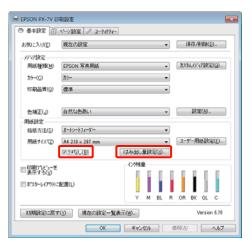
印刷の設定手順

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［用紙種類］、［給紙方法］、［ページサイズ］または［用紙サイズ］など印刷に必要な設定を行います。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。

［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙長尺モード］を選択したときは、はみ出し量は設定できません。

3 ［フチなし方法設定］を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

標準	A4 より大きい： 上端約 3mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ/L 判/KG サイズ除く）： 上端約 3 mm/ 下端約 4mm/ 左右約 2.5mm ハガキ/L 判/KG サイズ： 上端約 1.3mm/下端約 2.5mm/左右約 2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0

参考

はみ出し量を［少ない］、［より少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

xxxx（四辺フチなし（自動拡大））

xxxx（四辺フチなし（原寸維持））

xxxx（ロール紙（左右フチなし、定形））

xxxx（ロール紙（左右フチなし、長尺））

など

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 ［用紙サイズ］で自動拡大を選択した場合は、［はみ出し量設定］画面で、はみ出し量を選択します。

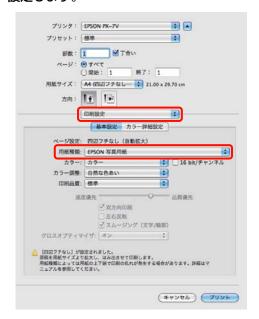
一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。はみ出し量の値は、以下の通りです。

標準	A4 より大きい： 上端約 3mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ/L 判/KG サイズ除く）： 上端約 3　mm/ 下端約 4mm/ 左右約 2.5mm ハガキ/L 判/KG サイズ： 上端約 1.3mm/ 下端約 2.5mm/左右約 2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0

［用紙サイズ］でロール紙を選択したときは、はみ出し量は設定できません。

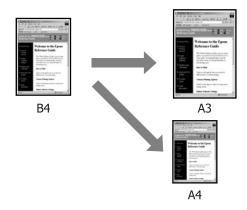
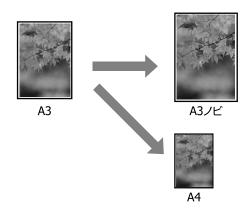
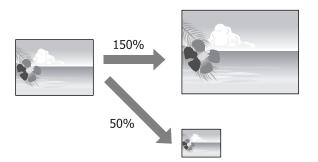
参考

はみ出し量を［少ない］、［より少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［用紙種類］を設定します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

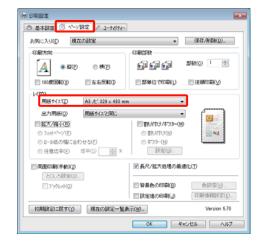
拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の 3 通りの方法があります。

- フィットページ印刷
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- 任意倍率設定
  拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［出力用紙］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

［拡大/縮小］の［フィットページ］が選択されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［用紙処理］を選択し、［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

Mac OS X v10.6、v10.5 の場合

Mac OS X v10.4 の場合

2 ［出力用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

参考

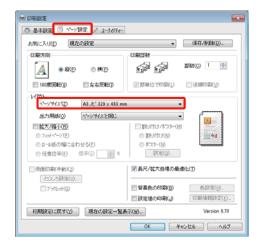
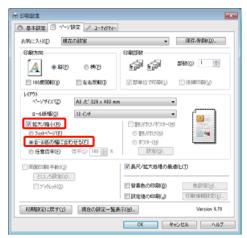
拡大印刷するときは、［縮小のみ］のチェックを外してください。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［給紙方法］で［ロール紙］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

3 ［拡大/縮小］をチェックし、［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。

4 ［ロール紙幅］から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［出力用紙］から本機にセットした用紙サイズを選択します。

3 ［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

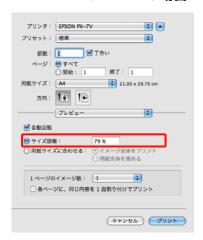
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

2 倍率を入力します。

以下の倍率を指定できます。

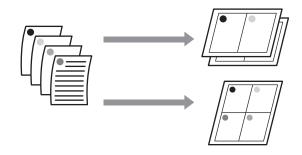
Mac OS X v10.6、v10.5：1～10000%

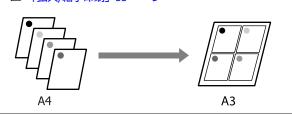
Mac OS X v10.4：1～400%

Mac OS X v10.6、v10.5 の場合

Mac OS X v10.4 の場合

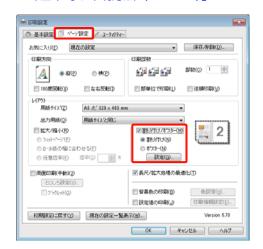
これで、印刷倍率の設定は終了です。
この後は、通常通り印刷を行います。

割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。

参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
☞「拡大/縮小印刷」53 ページ

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け/ポスター］をチェックし、［割り付け］-［設定］の順でクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

［境界線］で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

2 その他の設定を確認して印刷を行います。

手動両面印刷（Windows のみ）

偶数ページ印刷終了後に用紙を裏返してセットし直し、奇数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

両面印刷時のご注意

両面印刷を行うときは、以下の点に注意してください。

- 両面印刷に対応した用紙を使用してください。表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 両面印刷機能は、オートシートフィーダーでの印刷のみ対応しています。
- 連続して両面印刷を行うと、本機の内部がインクで汚れることがあります。印刷後の用紙にローラーの汚れが付くときは、清掃を行ってください。

割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
☞「割り付け印刷」56 ページ

印刷の設定手順

1 オートシートフィーダーに用紙をセットします

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

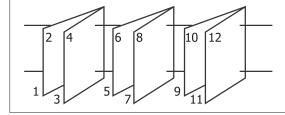
2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［両面印刷（手動）］をチェックします。

［給紙方法］で［ロール紙］を選択していると［両面印刷（手動）］は選択できません。この場合は、まず［基本設定］で［給紙方法］を設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

参考

- ［とじしろ設定］をクリックすると［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。お使いのアプリケーションソフトによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。

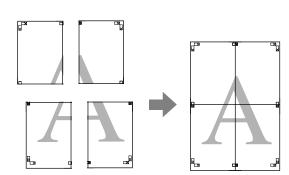
- ［ブックレット］をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに内側になるページ（2、3、6、7、10、11 ページ）が先に印刷されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

4 奇数ページの印刷が終了して案内画面が表示されたら、画面の指示に従って用紙をセットし直し、［印刷再開］をクリックします。

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の 16 倍（縦 4 枚×横 4 枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

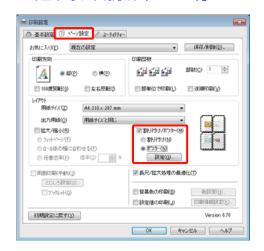
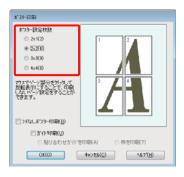
- フチなしポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。

- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。

印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け/ポスター］をチェックし、［ポスター］-［設定］の順でクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

3 ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。

4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

［フチなしポスター印刷］にチェックを付けます。

［フチなしポスター印刷］がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」50 ページ
☞「使用可能な用紙」99 ページ

フチあり選択時

［フチなしポスター印刷］のチェックを外します。

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて

［フチなしポスター印刷］のチェックを外してフチありを選択すると、［ガイド印刷］の項目が表示されます。

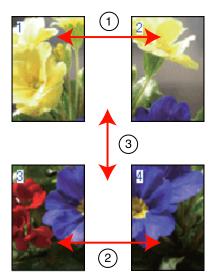
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

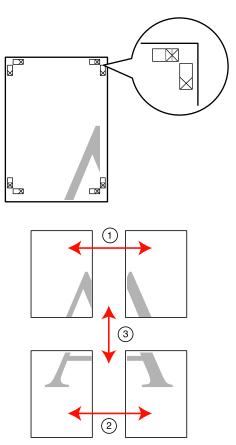
5 その他の設定を確認して印刷を行います。

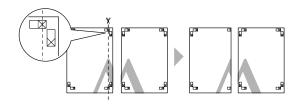
出力紙の貼り合わせ方

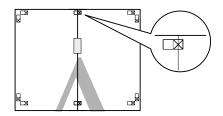
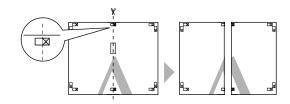
フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

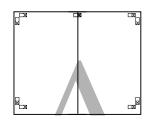
フチなしポスター印刷時

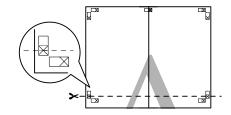
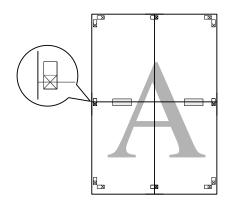
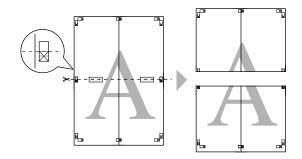
ここでは 4 枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。

フチありポスター印刷時

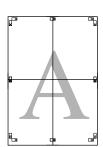
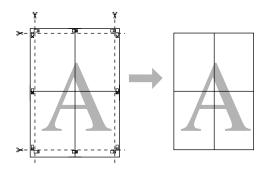
［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる順番を説明します。

以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

1 **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

2 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

3 **2** 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。

4 左右の用紙を貼り合わせます。

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

5 下段の **2** 枚の用紙も、手順 **1**〜**4** に従って貼り合わせます。

6 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。

7 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

8 **2** 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。

9 上段と下段の用紙を貼り合わせます。

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

10 すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。

ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。以降の手順で任意の用紙サイズを設定して保存すると、保存した用紙サイズをアプリケーションソフトのページ設定などから選択できるようになります。アプリケーションソフト側で、任意のサイズに設定してデータを作れるときは、印刷時にアプリケーションソフトで設定したのと同じサイズを選択できるように以降の手順で設定します。

重要

- プリンタードライバーでは本機にセットできない用紙サイズが設定できますが、正常に印刷できないことがあります。
  本機にセットできる用紙サイズは以下をご覧ください。
  ☞「使用可能な用紙」99 ページ
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

プリンタードライバーで設定できる用紙サイズは以下の通りです。

オートシートフィーダー

用紙幅	Windows:89～329mm Mac OS X:50.8～329mm
用紙長さ＊	Windows:89～3276.7mm Mac OS X:127～1117.6mm

背面手差し（ファインアート紙）

用紙幅	210～329mm
用紙長さ＊	Windows:279.4～3276.7mm Mac OS X:279.4～1117.6mm

前面手差し（厚紙）

用紙幅	203.2～329mm
用紙長さ＊	Windows:254～3276.7mm Mac OS X:254～1117.6mm

ロール紙

用紙幅	Windows：89～329mm Mac OS X：203.2～329mm
用紙長さ＊	Windows：55～3276.7mm Mac OS X：55～1117.6mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー用紙設定］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- ［ベース用紙サイズ］で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。

参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 ［OK］をクリックします。

これで［基本設定］画面の［用紙サイズ］または、［ページサイズ］から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

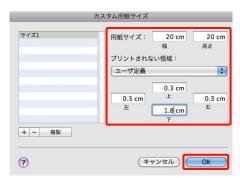
1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

2 ［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。

3 ［用紙サイズ］の［幅］と［高さ］、余白を入力して、［OK］をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。

参考

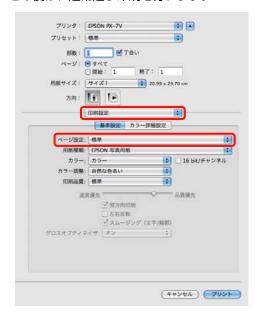
- 保存した内容を変更したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

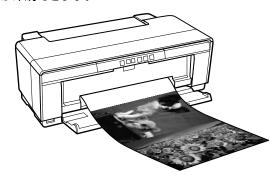
4 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

5 ［用紙サイズ］で、［カスタム用紙サイズ］で保存した用紙サイズを選択します。

6 一覧から［印刷設定］を選択し、［ページ設定］で給紙方法を選択します。

給紙方法は設定したカスタム用紙サイズによって異なります。
この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。

長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど＊
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

＊ 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

プリンタードライバーで設定可能な用紙サイズは、以下の通りです。

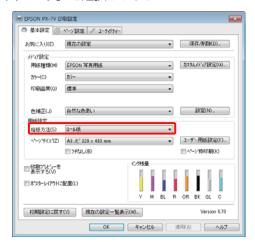
設定可能な用紙サイズ	
用紙幅	Windows：89～329mm Mac OS X：203.2～329mm
用紙長さ＊	Windows：最大 3276.7mm Mac OS X：最大 1117.6mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 ［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。

参考

- ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトから印刷するときのみ使用できます。
- ［ロール紙 長尺モード］を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

3 ［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

［ユーザー定義サイズ］を選択すると、定形以外の用紙サイズを設定できます。

☞「ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定」62 ページ

長尺印刷対応のアプリケーションソフトから印刷するときは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］の設定は不要です。

4 必要に応じて拡大/縮小の設定をします。

☞「拡大/縮小印刷」53 ページ

長尺印刷対応のアプリケーションソフトから印刷するときは、［給紙方法］で［ロール紙長尺モード］を選択すれば、拡大/縮小の設定は不要です。

5 ［長尺/拡大処理の最適化］がチェックされていることを確認します。

6 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

以下の用紙サイズが選択できます。

xxxx（ロール紙（定形/長尺））

xxxx（ロール紙（左右フチなし、定形））

xxxx（ロール紙（左右フチなし、長尺））

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

xxxx（ロール紙（定形/長尺））を選択したときは、一覧から［ページレイアウト設定］を選択し、［ロール紙オプション］で［定形］または［長尺］を選択します。

［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択すると、定形以外の用紙サイズを設定できます。

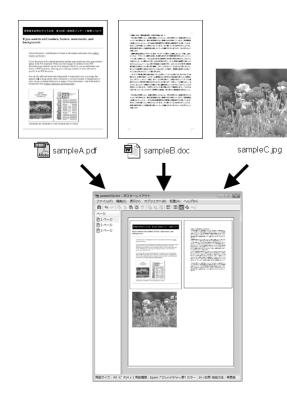
☞「ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定」62 ページ

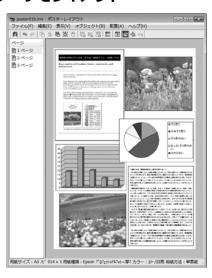
2 必要に応じて拡大/縮小の設定をします。

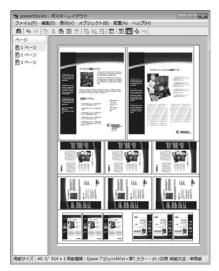
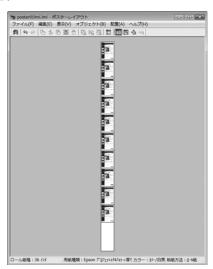
☞「拡大/縮小印刷」53 ページ

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスターレイアウト（Windows のみ）

ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1 回にまとめて印刷できる機能です。
複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

レイアウト例は以下の通りです。

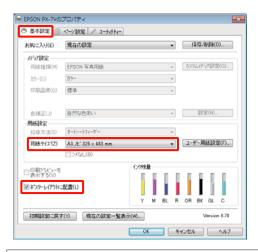
複数のデータをレイアウト

同じデータをレイアウト

縦横自由にレイアウト

ロール紙にレイアウト

印刷の設定手順

1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。

2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。

3 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［ポスターレイアウトに配置］をチェックし、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

参考

［用紙サイズ］は［ポスターレイアウト］画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

4 ［OK］をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、［ポスターレイアウト］画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、［ポスターレイアウト］画面の用紙上に配置されます。

5 ［ポスターレイアウト］画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2〜4 を繰り返します。

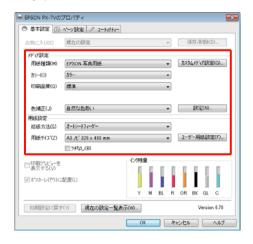
［ポスターレイアウト］画面にオブジェクトが追加されます。

6 ［ポスターレイアウト］画面でオブジェクトの配置を整えます。

［ポスターレイアウト］画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや［オブジェクト］メニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。

各機能の詳細は、［ポスターレイアウト］画面のヘルプをご覧ください。

7 ［ファイル］メニュー-［プロパティ］をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。

［用紙種類］や［給紙方法］、［用紙サイズ］（ロール紙の場合は［ページサイズ］）など各項目を設定します。

8 ［ポスターレイアウト］画面で［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］をクリックします。

印刷が始まります。

ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し

［ポスターレイアウト］画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

1 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［名前を付けて保存］の順にクリックします。

2 ファイル名を入力して、保存先を選択し［保存］をクリックします。

3 ［ポスターレイアウト］画面を終了します。

呼び出し方法

1 **Windows** タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン（ ）を右クリックし、表示されたメニューで［ポスターレイアウト］をクリックします。

［ポスターレイアウト］画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき ☞「ユーティリティータブの概要」37 ページ

2 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［開く］の順にクリックします。

3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

デジタルカメラからの直接印刷

デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から、USB 接続で直接印刷できます。
オートシートフィーダーからのみ印刷可能です。

印刷可能な用紙

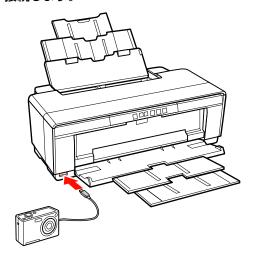
PictBridge 対応機器から直接印刷できる用紙は以下の通りです。

ブルーインク装着時	写真用紙クリスピア＜高光沢＞ 写真用紙＜光沢＞ 普通紙 郵便ハガキ
マットブラックインク装着時	写真用紙クリスピア＜高光沢＞ 写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞ 普通紙 郵便ハガキ

印刷方法

1 オートシートフィーダーに用紙をセットします。

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

2 デジタルカメラの電源を入れ、**USB** ケーブルで接続します。

3 デジタルカメラで印刷する写真を選択し、印刷枚数など必要な設定をします。

- デジタルカメラのメニュー名称や操作方法などはデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
- デジタルカメラで用紙サイズや用紙種類などが設定できない場合は、L判、写真用紙の設定で印刷されます。

4 デジタルカメラから印刷を開始します。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。
お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。すべてのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」72 ページ

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、すべてのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
  カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近付けたいときにも有効です。
  ☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」73 ページ
  ☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」74 ページ
- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
  カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
  ☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」76 ページ

プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正（Windows）	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正（Windows）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync（Mac OS X）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。
設定方法の詳細は、以下を参照してください。
☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」76 ページ
☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」73 ページ
☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」74 ページ
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」72 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリンタードライバーの設定画面（**Windows**）またはプリント画面（**Mac OS X**）を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

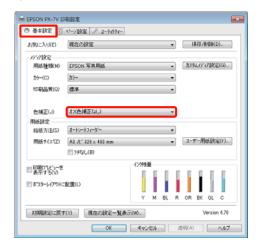
☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

Mac OS X の場合

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

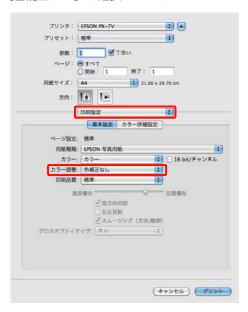
3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

［基本設定］画面の［色補正］で［オフ（色補正なし)］を選択します。

参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP（Service Pack2 以降および.NET3.0）は、自動的に［オフ（色補正なし)］が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［色補正なし］を選択します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

＜ Adobe Photoshop CS4 の設定例＞

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

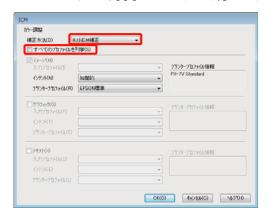
カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ICM］を選択し、［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

3 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

［基本設定］画面の［用紙種類］でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、［プリンタープロファイル情報］の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の［すべてのプロファイルを列挙］にチェックを付けます。

4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

Mac OS X v10.6、v10.5 の場合

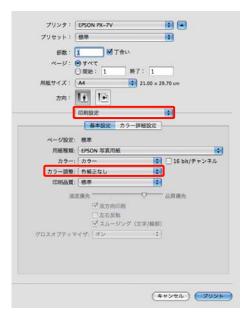
アプリケーションソフトによっては、［ColorSync］によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

2 **プリント画面を表示します。**

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

3 一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［ColorSync］をクリックします。

4 **Mac OS X v10.5 ではさらに一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［色補正なし］を選択します。**

Mac OS X v10.4 の場合

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

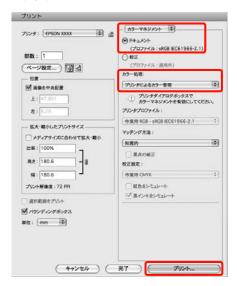
アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［ColorSync］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」29 ページ

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正（簡易）
  プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で 1 種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正（詳細）
  プリンタードライバーが画像データを［イメージ］、［グラフィック］、［テキスト］の 3 種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

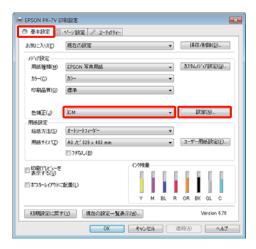
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

< Adobe Photoshop CS4 の設定例>

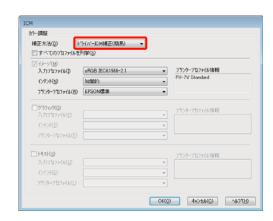
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ICM］を選択し、［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」27 ページ

2 **［ICM］画面の［補正方法］で［ドライバー ICM 補正（簡易）］または［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

3 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

メンテナンス

プリントヘッドの調整

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。
印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、変な色で印刷されたりします。そのようなときは、ノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングを実行してください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ
☞「ヘッドクリーニング」79 ページ

オートヘッドクリーニング

ノズルの目詰まりチェックとヘッドクリーニングを連続して行う機能です。自動でノズルの目詰まりチェックが行われ、目詰まりしているときは続けてヘッドクリーニングが行われます。
☞「オートヘッドクリーニング」79 ページ

参考

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。
- ヘッドクリーニングを行ったときは、すべてのインクカートリッジのインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用しているときも、カラーインクを消費します。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、本製品の電源を切って 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。

それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソン修理窓口へ修理をご依頼ください。

インク品質メンテナンス

安定した色再現のため、インクカートリッジ内のインク濃度のムラをなくします。
☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

プリントヘッド位置の調整（ギャップ調整）

印刷結果に粒状感が出たり、ピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」81 ページ

ノズルの目詰まりチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するため、ノズルチェックパターンを印刷します。
ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が空いていたりしたら、ノズルが目詰まりしています。ヘッドクリーニングをして目詰まりを解消してください。
ノズルチェックを行うには、以下の 2 つの方法があります。

- コンピューターから行う
- プリンターの操作パネルから行う

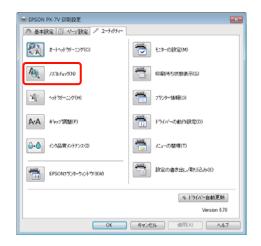
コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の機能」40 ページ

1 A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

2 プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ノズルチェック］をクリックします。

以降は、画面の説明に従ってください。

操作パネルから行う

1 **A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。**

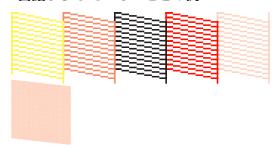
☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

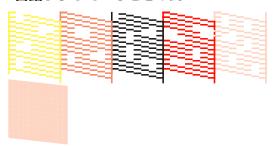
2 **プリンターの電源を切ります。**

3 **【⎙🗑】ボタンを押したまま、【⏻】ボタンを押します。**

プリンターの電源が入り、ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

目詰まりしていないときの例

ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例

ノズルチェックパターンが欠けているときは、続いてヘッドクリーニングをしてください。

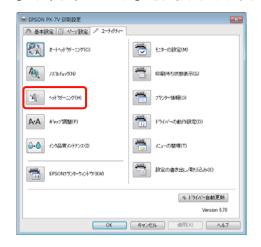
ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングを行うには、以下の 2 つの方法があります。

- コンピューターから行う
- プリンターの操作パネルから行う

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」40 ページ

1 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ヘッドクリーニング］をクリックします。**

2 **以降は、画面の説明に従ってください。**

ヘッドクリーニングには約 3 分かかります。

操作パネルから行う

操作パネルの【💧】ボタンを 3 秒以上押すと、ヘッドクリーニングが始まります。約 3 分かかります。

オートヘッドクリーニング

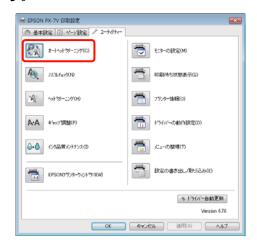
オートヘッドクリーニングを実行すると、ノズルチェックパターンが印刷され、それをセンサーで読み取ることにより目詰まりの確認が自動で行われます。目詰まりしているときは、続けてヘッドクリーニングが行われます。本機能では、グロスオプティマイザ以外のノズルの目詰まりチェックとヘッドクリーニングが行われます。写真印刷を行う場合は、オートヘッドクリーニング終了後、画面の説明に従ってグロスオプティマイザ用のノズルチェックパターンを印刷してください。目詰まりしていたら続けてヘッドクリーニングも行ってください。

本機能はコンピューターから実行します。
ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、EPSON Printer Utility 4 を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」40 ページ

1 **A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。**

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

2 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）—［ユーティリティー］タブで［オートヘッドクリーニング］をクリックします。**

3 **以降は画面の説明に従ってください。**

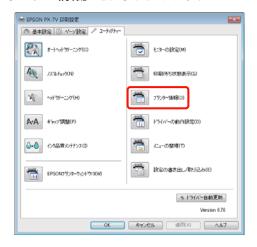
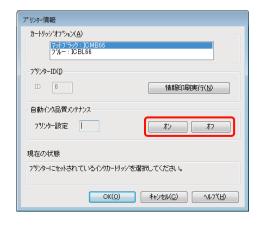
オートヘッドクリーニングは、ノズルの状態によって 2〜6 分かかります。

インク品質メンテナンス

安定した色再現のため、インクカートリッジ内のインク濃度のムラをなくす機能です。プリントヘッドを左右に動かすことによりインク濃度を均一にします。
購入時は、定期的にこの動作が自動で行われるように設定されています（自動インク品質メンテナンス）。通常はそのままの設定で使用することをお勧めします。
自動インク品質メンテナンスの設定を変更する場合は、以下を参照してください。
☞「自動インク品質メンテナンスの設定」80 ページ
自動インク品質メンテナンスをオフに設定した場合は、1 週間に 1 回、インク品質メンテナンスを実行してください。
☞「インク品質メンテナンスの実行」80 ページ

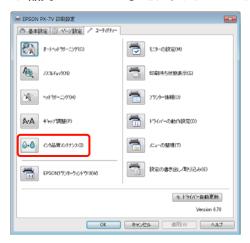
自動インク品質メンテナンスの設定

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、EPSON Printer Utility 4 を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」40 ページ

1 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）—［ユーティリティー］タブで［プリンター情報］をクリックします。**

2 **［自動インク品質メンテナンス］で、［オン］または［オフ］をクリックします。**

3 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

インク品質メンテナンスの実行

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、EPSON Printer Utility 4 を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」40 ページ

1 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）―［ユーティリティー］タブで［インク品質メンテナンス］をクリックします。**

2 **以降は画面の説明に従ってください。**

インク品質メンテナンスの動作には 30 秒かかります。

動作中（⏻ランプ点滅中）は、プリンターカバーを開けないでください。

印刷のズレ調整（ギャップ調整）

プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感やピントのずれが生じたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。

本機能はコンピューターから実行します。

ここでは Windows を例に説明します。

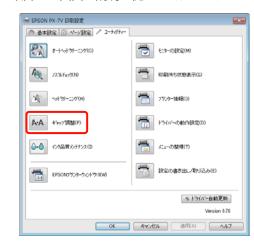
Mac OS X では、EPSON Printer Utility 4 を使用します。

☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」40 ページ

1 **A4 サイズのエプソン製スーパーファイン紙をオートシートフィーダーにセットします。**

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」20 ページ

2 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］画面で［ギャップ調整］をクリックします。**

以降は、画面の説明に従ってください。

インクカートリッジの交換

インクカートリッジの型番

本機で使用できるインクカートリッジは以下の通りです。

インクの色	型番
イエロー（Y）	ICY66
マゼンタ（M）	ICM66
ブルー（BL）	ICBL66
マットブラック（MB）	ICMB66
レッド（R）	ICR66
オレンジ（OR）	ICOR66
フォトブラック（BK）	ICBK66
グロスオプティマイザ（GL）	ICGL66
シアン（C）	ICC66
マルチパック（9 色）	IC9CL66

交換方法

セットされているインクカートリッジのうち、1 色でもインクが使用できなくなると印刷はできません。インクの残量警告が示されたら、できるだけ早くインクカートリッジの交換をお勧めします。
印刷途中でインクが切れたときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。ただし、途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。

!重要

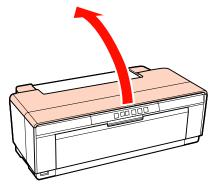
プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

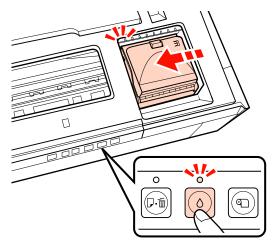
以降の作業はイエローを例にして説明します。インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

1 本機の電源が入っていることを確認します。

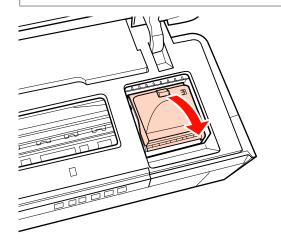
2 プリンターカバーを開けます。

参考

交換が必要なインクカートリッジは、インク残量確認ランプが点灯しています。

3 【◊】ボタンを押します。

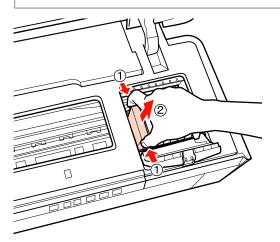
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。

4 カートリッジカバーを開けます。

!重要

操作部分（赤で示した部分）以外には手を触れないでください。

5 交換するインクカートリッジを取り外します。

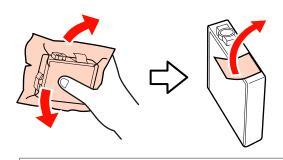
フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

!重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

6 新しいインクカートリッジを 4～5 回振った後、袋から取り出し黄色いフィルムをはがします。

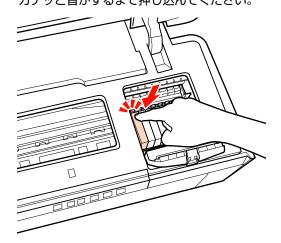
インクカートリッジを振るときと、黄色いフィルムをはがすときは、黄色いフィルムを上に向けてください。

!重要

インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

参考

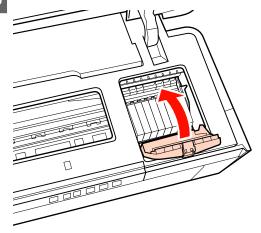
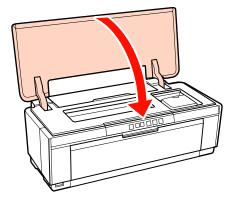
インクカートリッジを振ると、内部でカチカチ音がすることがあります。

7 新しいインクカートリッジをセットします。

カチッと音がするまで押し込んでください。

別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 5～7 を行います。

!重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

8 カートリッジカバーを閉じます。

9 プリンターカバーを閉じます。

10 【⍜】ボタンを押します。

インク充てんが始まります。充てんには約 3 分かかります。

⏻ランプが点滅から点灯に変わったら、充てん完了です。

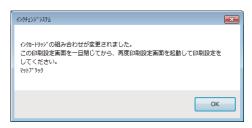
11 ブルーインクとマットブラックインクの切り替えを行ったときは、続いてインクの情報をプリンタードライバーに反映します。（デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から印刷するときは、必要ありません。）

☞「インク情報の更新/確認」84 ページ

> **！重要**
>
> 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部を上にし、ホコリやゴミ等が付かないように注意して保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。

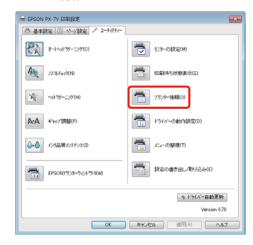
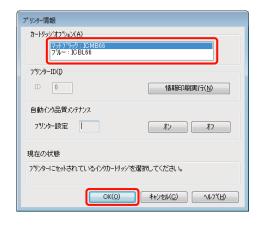
インク情報の更新/確認

Windows の場合（自動更新）

プリンタードライバーの画面を表示すると、インク種類を切り替えたことを確認するメッセージが表示されますので、［OK］をクリックします。
これで、インク情報が反映されます。

インク交換時にプリンタードライバーの画面を開いていた場合は、一旦閉じてから再度開いてください。

Windows の場合（手動更新）

EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用しない設定にしているときは自動更新されません。下記の手順で更新してください。また、インク情報が正しく更新されたか確認する場合も同じ手順です。

1 プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）―［ユーティリティー］タブで［プリンター情報］をクリックします。

2 プリンターにセットしたインクの色（ブルーまたはマットブラック）を選択して、［OK］をクリックします。

Mac OS X の場合

登録されているプリンター（本機）を一旦削除して、追加し直してください。

1 アップルメニュー―［システム環境設定］―［プリントとファクス］の順に開きます。

2 本機を選択し、[-] をクリックして削除します。

3 [+] をクリックして本機を追加し直します。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

ベルマーク運動

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。
使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

廃棄

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターの清掃

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的(1 ヵ月に 1 回程度)に本機のお手入れをしてください。

⚠ 警 告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装の清掃

1 本機から用紙を取り外します。

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

! 重 要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部の清掃

以下の用紙を通紙(給排紙)してローラーのクリーニングをします。

普通紙

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、ローラーに汚れが付いた可能性があります。普通紙を通紙(給排紙)してローラーの汚れをふき取ります。

クリーニングシート

給紙がうまくできない場合、お使いのエプソン製専用紙にクリーニングシートが付属されているときは、クリーニングシートを通紙(給排紙)して給紙ローラーをクリーニングします。
クリーニングシートの詳細は用紙に付属のマニュアルをご覧ください。

1 **プリンターの電源を入れます。**

2 **A3 または A3 ノビの普通紙、またはクリーニングシートをオートシートフィーダーにセットします。**

普通紙のとき：
A3 または A3 ノビより小さい普通紙では、用紙サイズの範囲のみクリーニングされます。
クリーニングシートのとき：
クリーニングシートに貼付されている保護シートをはがした後、オートシートフィーダーにセットしてください。保護シートの下は粘着テープになっています。手で触れたり、他のものに付けたりしないようにご注意ください。

3 **【】ボタンを押して通紙（給排紙）します。**

普通紙のとき：
用紙にインクの汚れがつかなくなるまで、通紙を繰り返します。
クリーニングシートのとき：
通紙を 3 回繰り返します。

困ったときは

ランプ表示

本機の状態をランプの点灯、点滅によって確認できます。エラーが発生したときは、下表の通り対処してください。

❶ ネットワークランプ（グリーン）
❷ ネットワークランプ（イエロー）
❸ 電源ランプ
❹ 用紙ランプ
❺ インクランプ

正常な状態

電源ランプ		状態
点灯		電源が入っていて、印刷可能な状態です。
点滅		下記のいずれかの状態です。 • プリンター起動中（電源を入れたとき） • プリンターの終了処理中（電源を切ったとき） • インク品質メンテナンスの動作中 • インクカートリッジ交換中 • ネットワーク接続診断中 • ヘッドクリーニング中 • データ受信中、印刷中 • デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器を接続中 • ファームウェアアップデート中

ネットワークランプ		電源ランプ		状態
グリーン点滅		点滅		有線 LAN/無線 LAN 接続時にデータ受信中または印刷中です。

ネットワークランプ		状態
グリーン点灯		無線 LAN が有効の状態です。

ネットワークランプ		状態
イエロー点灯		有線 LAN が有効の状態です。
同時点滅		以下のいずれかの状態です。 • WPS（PIN コード）設定中 • ファームウェアアップデート準備中、キャンセル中
交互点滅		以下のいずれかの状態です。 • 無線簡単設定（AOSS/WPS）設定中 • ネットワーク接続時のプリンター起動中（電源を入れたとき）

エラーの状態

インクに関するエラー

インクランプ		状態	対処方法
点灯		いずれかのインク量が限界値以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。 「インクカートリッジの交換」82 ページ
		新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されていません。	もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
		本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
点滅		印刷中にインクカートリッジを交換した際、ブルーインクとマットブラックインクが交換されました。	交換前に使用していたものと同じ色のインクカートリッジをセットしてください。
		ブルーインクとマットブラックインク切り替え時、切り替え動作に必要なインク量が残っていないため変更できません。	新しい（またはインク残量が十分な）インクカートリッジを使用して切り替えてください。インク残量が十分なカートリッジがないときは、切り替え前のインクカートリッジに戻してください。
		いずれかのインクが残り少なくなりました。	新しいインクカートリッジを準備してください。

用紙に関するエラー

用紙ランプ		状態	対処方法
点灯		以下のいずれかの状態です。 • 用紙または CD/DVD がセットされていない • CD/DVD トレイが正しくセットされていない • 用紙が重なって給紙された	用紙を正しくセットして、【】ボタンを押してください。

用紙ランプ		状態	対処方法
点滅		プリンターカバーが開いています。	プリンターカバーを閉じてください。
		用紙または CD/DVD トレイが詰まりました。	以下を参照して、詰まっている用紙を取り除いてください。 ☞「オートシートフィーダーの用紙が詰まった」96 ページ ☞「ファインアート紙が詰まった」97 ページ ☞「厚紙または CD/DVD が詰まった」97 ページ ☞「ロール紙が詰まった」97 ページ
		プリンタードライバーの給紙方法の設定と、実際の給紙方法が合っていません。	プリンタードライバーの給紙方法の設定と、実際の給紙方法を合わせてください。

ネットワークに関するエラー

ネットワークランプ		状態	対処方法
イエロー点滅		無線簡単設定（AOSS/WPS）中にエラーが発生しました。	• 設定をやり直してください。 無線 LAN アクセスポイント側も設定モードになっている必要があります。また無線 LAN アクセスポイントとプリンターとの距離も短くして（3m 以内を目安に）試してみてください。 • 同時に無線簡単設定（AOSS/WPS）が行われている無線 LAN 端末が、周囲にあります。時間をおいて設定をやり直してみてください。
		有線 LAN が接続されている状態で、無線 LAN の設定をしようとしています。	無線 LAN の設定をする場合は、有線 LAN の設定を解除してください。

その他のエラー

	用紙ランプ	インクランプ	状態	対処方法
同時点滅			解除不可能なエラーが発生しました。	電源を一旦切り、入れ直してください。
			外部機器接続コネクターに USB ハブが接続されています。	デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器を接続するときは、USB ハブは使用できません。本製品の外部機器接続コネクターに直接接続してください。

	用紙ランプ	インクランプ	状態	対処方法
交互点滅			廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。	お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷はできません。 交換時期は使用頻度によって異なります。 保証期間経過後は有償となります。
			前面手差しトレイの状態が正しくありません。	CD/DVD または厚紙に印刷する場合は、前面手差しトレイを開いて、CD/DVD または厚紙を正しくセットしてください。 上記以外の用紙に印刷する場合は、前面手差しトレイを閉じてください。
			PictBridge に対応していない USB 製品が接続されています。	PictBridge に対応していない製品からは印刷できません。外部機器接続コネクターから抜いてください。

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

■ **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

■ **電源コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

■ **【⏻】ボタンを少し長めに押してください。**

印刷できない

■ **プリンターの動作確認をしてください。**
本機からノズルチェックパターンを印刷してください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ
ノズルチェックパターンが印刷できれば、プリンターは故障していません。次項をご確認ください。
☞「プリンタードライバーから印刷できない」91 ページ
ノズルチェックパターンが印刷できないときは、プリンターが故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

プリンタードライバーから印刷できない

■ **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

■ **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスケーブルの仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞「仕様一覧」107 ページ

■ **プリンター切り替え機などを使っていませんか？**
本機とコンピューターの接続に、プリンター切り替え機や延長ケーブルを使用していると、その組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。本機とコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

■ **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

■ **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB インターフェイスコネクターをコンピューターの USB ポートに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

■ **［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーに本機のアイコンはありますか？（Windows）**
アイコンがないときは、プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

■ **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか?（Windows）**
印刷先のポートを確認します。
プリンターのプロパティー画面で［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］を確認します。

- USB：[USB］xxx（x はポート番号を表す数字）
- ネットワーク接続：適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。
☞「プリンタードライバーの削除」39 ページ

■ **本機がプリンターリストに追加されていますか？（Mac OS X）**
アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。
プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

ネットワーク環境で印刷できない

■ 本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの接続に問題があります。詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

■ 操作パネルのランプ表示を確認してください。

☞「ランプ表示」87 ページ

印刷が中断されている

■ 印刷キューのステータスが［一時停止］になっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。
［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックしてチェックを外します。

■ プリンターが一時停止中になっていませんか？（Mac OS X）

Mac OS X v10.6、v10.5：
［プリントとファクス］で［プリンタを一時停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。
①アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。
②状況が「一時停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③［プリンタを再開］をクリックします。

Mac OS X v10.4：
［プリンタ設定ユーティリティ］で［ジョブの停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。
①［アプリケーション］フォルダー－［ユーティリティ］フォルダー－［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。
②状況が「停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。

印刷時など、Dock に［プリンタ設定ユーティリティ］が表示されているときは、次の手順でも確認できます。
①Dock で［プリンタ設定ユーティリティ］のアイコンをクリックします。
②状況が「停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

■ プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。（Windows）

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。
①本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
②［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。
③本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選択します。
④プロパティー画面で［全般］タブを選択し、［テストページの印刷］をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

☞「印刷できない（プリンターが動かない）」91 ページ

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

■ **電源が切れている状態でインクカートリッジを交換しませんでしたか？**

プリンターの電源が切れている状態でインクカートリッジを交換すると、インク残量が正しく検出されず、インクカートリッジの交換が必要になってもインク残量確認ランプが点灯しなかったり、正常な印刷ができないことがあります。インクカートリッジの交換は、必ず本書の手順に従って行ってください。
☞「インクカートリッジの交換」82 ページ

■ **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**

本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

■ **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ
ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングをしてください。
☞「ヘッドクリーニング」79 ページ

■ **ギャップ調整をしましたか?**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」81 ページ

■ **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**

本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

■ **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は 6 ヵ月以内）に使用することをお勧めします。

■ **［用紙種類］の設定は正しいですか？**

プリンタードライバーの［基本設定］画面（Windows）/ プリント画面（Mac OS X）の［用紙種類］の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

■ **自動インク品質メンテナンス機能がオフになっていませんか？**

自動インク品質メンテナンス機能をオフに設定していると、インクカートリッジ内のインク濃度にムラが発生することがあります。インク品質メンテナンスを実行してください。
☞「インク品質メンテナンスの実行」80 ページ
通常は、自動インク品質メンテナンス機能をオンに設定することをお勧めします。
☞「自動インク品質メンテナンスの設定」80 ページ

■ **印刷速度優先の設定で印刷していませんか？**

プリンタードライバーの［印刷品質］―［詳細設定］で、速度優先の設定にしていると、速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、品質優先の設定にしてください。

■ **カラーマネージメントしていますか？**

カラーマネージメントをしてみてください。
☞「カラーマネージメント印刷」71 ページ

■ **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

■ **インク残量は十分ですか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。
インク残量は、EPSON プリンターウィンドウの画面で確認できます。
Windows：☞「ユーティリティータブの概要」37 ページ
Mac OS X：☞「Epson Printer Utility 4 の機能」40 ページ

■ オートフォトファイン!EX（自動画質補正）の設定で印刷していませんか？

オートフォトファイン!EX は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!EX を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なることがあります。
☞「写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）」43 ページ

■ 写真などを普通紙に印刷していませんか？

カラー印刷では、使用する用紙によって仕上がりイメージが大きく異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けてください。

■ 用紙の裏面に印刷していませんか？

専用紙には裏表があります。表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。

他機種と色味が異なる

■ 製品の特性により機種ごとに色味が異なります。

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。
プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近付けることができます。
☞「カラーマネージメント印刷」71 ページ

印刷位置がずれる/はみ出す

■ 印刷範囲を指定していますか？

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ 用紙サイズの設定は正しいですか？

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの［用紙サイズ］が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

罫線が左右にガタガタになる

■ プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」81 ページ

印刷面がこすれる/汚れる

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ 用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ プリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？

厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。このようなときは、プリンタードライバーで以下の設定をしてください。
Windows：
［ユーティリティー］画面－［ドライバーの動作設定］画面の順に開き、［こすれ軽減］をチェックします。
Mac OS X：
［拡張設定］画面で［こすれ軽減］をチェックします。

■ PictBridge 対応機器から印刷していますか？

デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から印刷していて印刷面がこすれて汚れるときは、「こすれ軽減」モードでの印刷をお試しください。
①プリンターの電源を一旦切ります。
②PictBridge 対応機器を接続した状態で、プリンターの【💧】ボタンを押したまま、【⏻】ボタンを押します。
③プリンターの⏻ランプが点滅し始めたら、ボタンから指を離します。「こすれ軽減」機能が有効になります。
この機能は電源を切るまで有効です。

■ プリンターの内部が汚れていませんか？

ローラーに汚れが付いた可能性があります。通紙（給排紙）をして、ローラーをクリーニングしてください。
☞「内部の清掃」85 ページ

用紙にしわが発生する

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

インクが出すぎてしまう

■ **［用紙種類］の設定は正しいですか？**
お使いの用紙とプリンタードライバーの［用紙種類］を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **インクカートリッジを振ってからプリンタにセットしていますか？**
本製品は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前に振って中のインクを混ぜて使用してください。
☞「インクカートリッジの交換」82 ページ

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**
プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。
☞「フチなし印刷」49 ページ

■ **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を［少ない］に設定していると余白が残ることがあります。
☞「フチなし印刷」49 ページ

■ **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。
☞「使用可能な用紙」99 ページ

給紙/排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞「単票紙のセット」20 ページ
☞「ロール紙のセットとカット」24 ページ
☞「CD/DVD のセットと取り出し」26 ページ
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、正常に給紙ができないため、エラーが発生することがあります。
☞「単票紙のセット」20 ページ

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙か確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

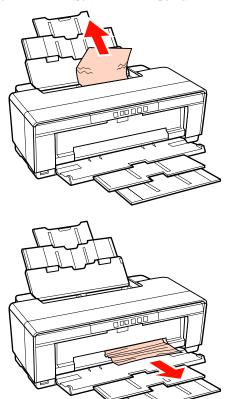
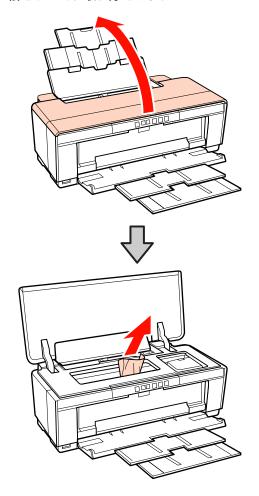
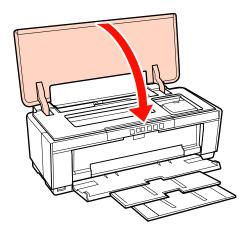
■ **製品内部のローラーが汚れている可能性があります。**
お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが付属されているときは、クリーニングシートを通紙（給排紙）して、給紙ローラーをクリーニングしてください。
☞「内部の清掃」85 ページ

■ **用紙が詰まっていませんか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧になり取り除いてください。

オートシートフィーダーの用紙が詰まった

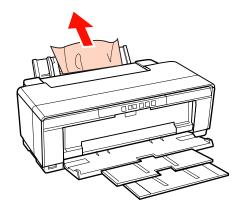
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

！重要
絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンターが故障するおそれがあります。

1. 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

2. プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

3. 用紙を取り除いたらプリンターカバーを閉じ、【⎙🗑】ボタンを押してエラーを解除します。

4. 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

ファインアート紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. 【 】ボタンを **3** 秒以上押して、用紙を後方に排出します。

2. 用紙を後方に引き抜きます。

3. 用紙を取り除いたら、【 】ボタンを押してエラーを解除します。

4. 用紙が取り除けないときは、プリンターの電源を切ってから、後方にゆっくり引き抜きます。

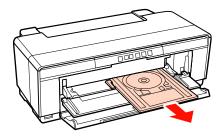
   後方に引き抜けず、前方に引き抜ける場合は、前方に引き抜いてください。

   > **！重要**
   > 用紙を強く引き抜くと、プリンターが故障するおそれがあります。

5. 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

厚紙または CD/DVD が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。
CD/DVD を例に説明しますが、ボード紙も同じ手順です。

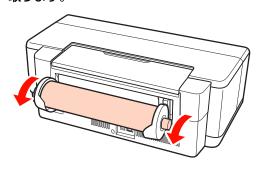
1. 厚紙または **CD/DVD** を前方に引き抜きます。

2. 取り除いたら、【 】ボタンを押してエラーを解除します。

3. 厚紙または **CD/DVD** がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

ロール紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. 【 】ボタンを **3** 秒以上押して、用紙を後方に排出します。

2. ロール紙ホルダーのノブを回してロール紙を巻き取ります。

3. 【 】ボタンを押してエラーを解除します。

4. 用紙が取り除けないときは、プリンターの電源を切ってから、後方にゆっくり引き抜きます。

   後方に引き抜けず、前方に引き抜ける場合は、ロール紙給紙口付近でロール紙をカットしてから前方に引き抜いてください。

!重要

用紙を強く引き抜くと、プリンターが故障するおそれがあります。

5 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

その他

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

■ **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

ヘッドクリーニングをすると、すべてのノズルのクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。（モノクロモードを選択していても、クリーニング時にはすべての色のインクが消費されます。）

☞「ヘッドクリーニング」79 ページ

ネットワーク経由で EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用すると、プリンターステータスが正しく表示されない

■ **EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）がインストールされていない可能性があります。（Windows）**

本機に付属のソフトウェアディスクから［ソフトウェア一覧］で［EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール)］を選択してインストールしてください。

振動と動作音がする

■ **動作が止まるまでお待ちください。**

ランプが点滅し、振動と動作音がするときは、自動インク品質メンテナンス機能の実行中です。状況により、15 秒～約 3 分かかりますので、止まるまでお待ちください。

☞「インク品質メンテナンス」80 ページ

付録

使用可能な用紙

本機で使用できる用紙は以下の通りです（2010 年 12 月現在）。ブルーインク装着時とマットブラック装着時では、使用できる用紙の種類が異なります。
高品質な印刷結果を得るために、エプソン製専用紙の使用をお勧めします。

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサー（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙

ブルーインク装着時に使用可能なエプソン製専用紙

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙クリスピア<高光沢>	L 判	20	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Crispia Blue.icc	EPSON 写真用紙クリスピア
	KG サイズ	20				
	2L 判	20				
	六切	20				
	A4	20				
	四切	10				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Paper(G) Blue.icc	EPSON 写真用紙
	KG サイズ	30				
	ハイビジョンサイズ	20				
	2L 判	30				
	六切	30				
	A4	30				
	四切	10				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	329mm×10m（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○		
写真用紙＜絹目調＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Paper(G) Blue.icc	EPSON 写真用紙
	ハガキ	20				
	2L 判	20				
	A4	30				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
写真用紙＜絹目調＞ロールタイプ	329mm×10m（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○		
写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Entry Blue.icc	EPSON 写真用紙エントリー
	KG サイズ	30				
	2L 判	30				
	A4	30				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
両面上質普通紙＜再生紙＞（古紙 100%配合）	A4	80	オートシートフィーダー	○	PX-7V Standard.icc	普通紙
	A3	40				

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
スーパーファイン紙	A4	100	オートシートフィーダー	○	PX-7V Super Fine Paper Blue.icc	EPSON スーパーファイン紙
	A3	50				
	A3 ノビ	50				
スーパーファイン紙ロールタイプ	210mm×20m（A4 幅）	-	ロール紙	×		
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50	オートシートフィーダー	○		通信面：EPSON スーパーファイン専用ハガキ 宛名面：ハガキ宛名面
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	オートシートフィーダー	×		EPSON スーパーファイン紙

マットブラックインク装着時に使用可能なエプソン製専用紙

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L 判	20	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Crispia.icc	EPSON 写真用紙クリスピア
	KG サイズ	20				
	2L 判	20				
	六切	20				
	A4	20				
	四切	10				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Paper(G).icc	EPSON 写真用紙
	KG サイズ	30				
	ハイビジョンサイズ	20				
	2L 判	30				
	六切	30				
	A4	30				
	四切	10				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	329mm×10m（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○		
写真用紙＜絹目調＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Paper(G).icc	EPSON 写真用紙
	ハガキ	20				
	2L 判	20				
	A4	30				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
写真用紙＜絹目調＞ロールタイプ	329mm×10m（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○		
写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Photo Entry.icc	EPSON 写真用紙エントリー
	KG サイズ	30				
	2L 判	30				
	A4	30				
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
フォトマット紙	A4	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Matte Paper.icc	EPSON フォトマット紙
	A3	10				
	A3 ノビ	10				

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
フォトマット紙/顔料専用	A4	30	オートシートフィーダー	○	PX-7V Matte Paper.icc	EPSON フォトマット紙
	A3	10				
	A3 ノビ	10				
ミニフォトシール	ハガキ	1	オートシートフィーダー	×	PX-7V Standard.icc	EPSON フォトシール
フォトシール　フリーカット	ハガキ	1	オートシートフィーダー	○	PX-7V Standard.icc	EPSON フォトシール
Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	1	背面手差し	○	PX-7V Velvet Fine Art Paper.icc	Velvet Fine Art Paper
UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	1	背面手差し	○	PX-7V Ultra Smooth Fine Art Paper.icc	UltraSmooth Fine Art Paper
両面上質普通紙＜再生紙＞（古紙 100%配合）	A4	80	オートシートフィーダー	○	PX-7V Standard.icc	普通紙
	A3	40				
スーパーファイン紙	A4	100	オートシートフィーダー	○	PX-7V Super Fine Paper.icc	EPSON スーパーファイン紙
	A3	50				
	A3 ノビ	50				
スーパーファイン紙ロールタイプ	210mm×20m（A4幅）	-	ロール紙	×		
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50	オートシートフィーダー	○		通信面：EPSON スーパーファイン専用ハガキ 宛名面：ハガキ宛名面
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	オートシートフィーダー	×		EPSON スーパーファイン紙
画材用紙/顔料専用	A3 ノビ	1	背面手差し	○	PX-7V Watercolor Paper-Radiant White.icc	EPSON 画材用紙/顔料

市販用紙

!重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- 普通紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- 普通紙以外は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ブルーインク装着時に使用可能な市販用紙

名称	サイズ	セット可能枚数	用紙厚	給紙方法	フチなし印刷可否	プリンタードライバーの［用紙種類］
普通紙	A6/A5/B5/A4/Letter	総厚 12mm	0.08〜0.11mm	オートシートフィーダー	×	普通紙
	B4/A3/Legal	総厚 5mm				
	定形サイズ以外（89x127 〜 329×1117.6mm)	1				
CD/DVD*	12cm/8cm	1	-	前面手差し（CD/DVD トレイ）	×	CD/DVD の印刷には、専用のアプリケーションソフトが必要です。本製品に付属の Epson Print CD をお使いください
高画質 CD/DVD*	12cm/8cm	1	-	前面手差し（CD/DVD トレイ）	×	

* 「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されているものを使用してください。

マットブラックインク装着時に使用可能な市販用紙

名称	サイズ	セット可能枚数	用紙厚	給紙方法	フチなし印刷可否	プリンタードライバーの［用紙種類］
普通紙	A6/A5/B5/A4/Letter	総厚 12mm	0.08〜0.11mm	オートシートフィーダー	×	普通紙
	B4/A3/Legal	総厚 5mm				
	定形サイズ以外（89x127 〜 329×1117.6mm)	1				
郵便ハガキ*1	ハガキ	50	-	オートシートフィーダー	○	通信面：郵便ハガキ 宛名面：ハガキ宛名面
郵便ハガキ（インクジェット紙）*1*2	ハガキ	50	-	オートシートフィーダー	○	通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙） 宛名面：ハガキ宛名面
往復郵便ハガキ*1*3	往復はがき	50	-	オートシートフィーダー	×	通信面：郵便ハガキ 宛名面：ハガキ宛名面
封筒*4	長形 3 号/4 号	10	-	オートシートフィーダー	×	封筒
	洋形 1 号/2 号/3 号/4 号	10				
CD/DVD*5	12cm/8cm	1	-	前面手差し（CD/DVD トレイ）	×	CD/DVD の印刷には、専用のアプリケーションソフトが必要です。本製品に付属の Epson Print CD をお使いください。
高画質 CD/DVD*5	12cm/8cm	1	-	前面手差し（CD/DVD トレイ）	×	

名称	サイズ	セット可能枚数	用紙厚	給紙方法	フチなし印刷可否	プリンタードライバーの［用紙種類］
厚紙	A3 ノビ	1	1.3mm	前面手差し（厚紙）	×	*6

*1 両面印刷をすると裏面が汚れることがあります。
*2 郵便ハガキ（インクジェット写真用）は除きます。
*3 中央が折られている往復ハガキに印刷しないでください。
*4 のり付けや接着の処理が施された封筒、二重封筒、窓付き封筒に印刷しないでください。洋形封筒の裏面に印刷しないでください。
*5 「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されているものを使用してください。
*6 印刷する用紙の説明書などを参照して、適切な設定をしてください。

輸送時のご注意

本機を輸送するときは、以下の作業をしてください。震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
  インクが漏れるおそれがあります。

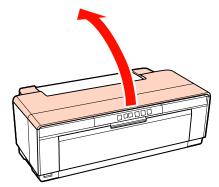
!重要

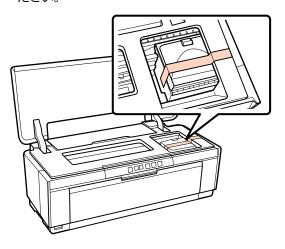
- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

輸送の準備

1 本機の電源を切り、すべての配線を外します。

2 用紙を取り外します。

3 プリンターカバーを開けます。

4 プリントヘッドを市販のテープなどで固定します。

テープを貼り付ける際に、プリンター内部に手を触れないように注意してください。テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊がはがれにくくなることがあります。輸送後は直ちにはがしてください。

5 プリンターカバーを閉じます。

6 本製品を水平にして、発泡スチロールなどの保護材で保護して梱包箱に入れます。

輸送後

輸送後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

☞「ノズルの目詰まりチェック」78 ページ

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	180 ノズル×8（イエロー、マゼンタ、ブルー/マットブラック、レッド、オレンジ、フォトブラック、グロスオプティマイザ、シアン）
解像度（最大）	5760×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開） ESC/P-R
紙送り方式	フリクションフィード
定格電圧	AC100V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.6A
消費電力	印刷時：約 21W （印刷パターン：ISO/IEC24712） スリープモード時：約 3.5W 電源オフ時：約 0.2W
温度	動作時：10～35℃ 保管時（開梱前）： -20～60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヵ月以内） 保管時（開梱後）： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内）
湿度	動作時：20～80%（結露しないこと） 保管時（開梱前）：5～85%（結露しないこと） 保管時（開梱後）：5～85%（結露しないこと）
外形サイズ	収納時：幅 622×奥行き 324×高さ 219mm 使用時：幅 622×奥行き 797×高さ 418mm

(%) 90 80 70 60 55 50 40 30 20
10 15 20 27 30 35 40 (℃)

本体仕様	
質量	約 12.3kg （インクカートリッジ、付属品を含まず）
インターフェイス	High-Speed USB×１（PictBridge 用） High-Speed USB×１（コンピューター接続用） Ethernet 10Base-T/100Base-TX＊ IEEE802.1.1b/g/n

＊ シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

対応画像ファイル（PictBridge 対応機器接続時）
Exif Version2.3 準拠の JPEG ファイル

有線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE802.3 i/u
通信モード	10BASE-T・100BASE-TX 自動または固定の選択が可能
コネクター形状	RJ-45
ポート規制	Auto-MDI 対応

無線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE 802.11b・IEEE 802.11g・IEEE 802.11n*1
無線規格	ARIB STD-T66・RCR STD-33
周波数範囲	2,400～2.4835 GHz（1～13ch）・2.471～2.497 GHz（14ch）
チャネル	IEEE 802.11b：1～14ch IEEE 802.11g：1～13ch IEEE 802.11n：1～13ch*2
伝送方式	DS-SS（IEEE802.11b）・OFDM（IEEE802.11g・n）
通信速度	1～11Mbps モード（IEEE 802.11b） 6～54Mbps モード（IEEE 802.11g） 6.5～72.2Mbps モード（IEEE 8.2.11n HT20） 13.5～150Mbps モード（IEEE802.11n HT40）
通信モード	インフラストラクチャー・アドホック*3

無線 LAN 仕様	
セキュリティー	WEP（64/128bit）・WPA-PSK（TKIP）*4・WPA-PSK（AES）*4

*1 アクセスポイントが IEEE 802.11n に対応していること。

*2 40MHz 帯域幅（HT40）または 20MHz 帯域幅（HT20）で自動選択。

*3 IEEE802.11n には対応していません。

*4 WPA2 規格に準拠。

!重要

通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	イエロー、マゼンタ、ブルー、マットブラック、レッド、オレンジ、フォトブラック、グロスオプティマイザ、シアン
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	6 ヵ月（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内）

!重要

- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で 3 時間以上掛けて解凍してから使用してください（結露しないこと）。
- インクを詰め替えないでください。

対応 OS
Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista Windows 7 Mac OS X v10.4.11 ～ v10.6

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.epson.jp/support/taiou/os/

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞「お問い合わせ先」111 ページ

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

必ず以下のトラブル対処方法をご覧ください。
☞「困ったときは」87 ページ
それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-7V
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON ■■■■■ 製造番号 *XXXXXXXXX*
③どのような操作	□パソコンから印刷　□その他：
④印刷データ	□写真　□文章　□その他：
⑤エラー表示	□ランプ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他：
⑦用紙のサイズ	□A4　□ハガキ　□L 判　□A3　□その他：

修理・アフターサービスについて

保証書について

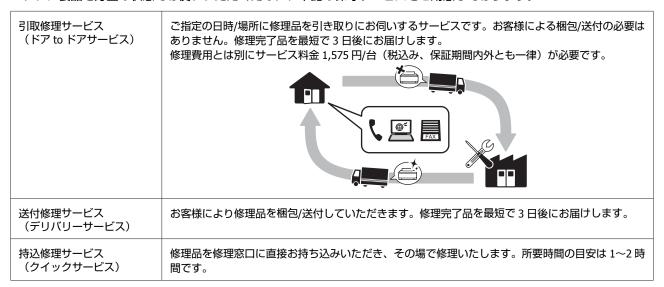
保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時/場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包/送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 修理費用とは別にサービス料金 1,575 円/台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包/送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1〜2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター
  ☞「お問い合わせ先」111 ページ
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp/support/ >

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム

＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求め下さい。（2011年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2011．05

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

プリンター本体の廃棄

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。
事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意

本製品を使用する前に、必ずお読みください。
本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
■通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
■不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。
本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線 LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティーに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
＊セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波に関するご注意

■機器認定
本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：　SP88W8786-MD0-2C2T00
- 認証番号：　003WWA090664
003GZA090665

■周波数
本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
■本製品の使用上の注意
本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 上記注意事項が記載されているステッカーが付属されています。本製品の目立つところに貼り付けてください。
- 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4